

第六十四回帝國議會
衆議院

恩給法中改正法律案委員會會議錄(速記)第三回

付託議案

恩給法中改正法律案(政府提出)

會議

昭和八年二月二十四日(金曜日)午後一時三十九分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 津崎 尙武君

理事喜多 孝治君 理事宮澤 裕君

理事松田 正一君 理事山枡 儀重君

牧野 賤男君 八角 三郎君

匹田 銳吉君 吉田 頼明君

林 路一君 横山金太郎君

添田敬一郎君 後藤 亮一君

同月二十三日委員中谷貞頼君、岡田喜久治君、清水徳次郎君及鈴木富士彌君辭任ニ付其ノ補闕トシテ宮澤裕君、坂東幸太郎君、横山金太郎君及添田敬一郎君ヲ議長ニ於テ選定セリ

同月二十四日委員渡邊伍君、田中亮一君及竹下文隆君辭任ニ付其ノ補闕トシテ江藤源九郎君、吉田頼明君及林路一君ヲ議長ニ於テ選定セリ

同月二十三日理事岡田喜久治君及清水徳次郎君委員辭任ニ付其ノ補闕トシテ同月二十四日松田正一君及山枡儀重君理事ニ當選セ

リ
同月二十四日理事田中亮一君委員辭任ニ付其ノ補闕トシテ宮澤裕君理事ニ當選セリ

出席政府委員左ノ如シ

内閣恩給局長 樋員 詮三君

法制局長官 堀切善次郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

恩給法中改正法律案(政府提出)

○津崎委員長 ソレデハ是ヨリ恩給法中改正法律案ノ委員會ヲ開キマス、委員ニ辭任ヲセラレタ方ガアリマシタ結果、理事ニ缺員ガ出來マシタカラ、之ヲ補闕致シマス、即チ岡田喜久治君、清水徳次郎君ガ委員ヲ辭任セラレマシタカラ、其補闕トシテ、山枡儀重君、松田正一君ヲ指名致シマス、御諒承ヲ願ヒマス、昨日ハ政府ノ説明ヲ求メテ書類ヲ要求シ、且ツ簡單ナ質疑ヲ致シタ

ノデアリマスガ、是カラ質疑ニ入りタイト思ヒマス、順序ト致シマシテ、大體ノ質疑ヲ致シテ、後デ逐條ニ入ルトスルカ、或ハサウ云フ區別ヲ設ケナイデ適宜質疑ヲスルカ、ドウ致シタラ宜イカ御意見ヲ求メマス

○喜多委員 大體ノ質疑ヲ御許シニナッデ、

後ハ逐條的ニ、或ハ必要ガアレバ逐條的ノ質疑ヲ御許シニナッデモ宜イト思ヒマスガ、自由ニ質疑ヲサセテ貰フ方ガ寧ロ便宜ダト思ヒマスガ、如何デスカ

○津崎委員長、別ニ異議ガナイヤウデスカ

ラ、喜多君ノ御發議通り進行致シマス、尙ホ發言ノ通告ノナイ方モアリマスガ、今日

ニ限りマセズ御發言ナサル方ハ豫メ御通告ヲ願ヒマス、是カラ質疑ヲ許シマス——喜多孝治君

○喜多委員 私ハ昨日病氣ノ故ヲ以テ缺席致シマシタ爲ニ、政府當局ノ御説明ヲ拜聽スル機會ヲ得ナカッタノデアリマス、隨テ或ハ既ニ御説明ニナッタコトヲ御伺スルヤウナコトガアルカモ存ジマセス、此恩給法ノ改正ハ隨分多岐ニ亙ッテ居ルヤウニ見エマ

スガ、果シテ政府ハ如何ナル目的ヲ以テ、恩給法ヲ改正スル主要ナル理由ガソコニア

ルノカ、此理由書ニ依リマス「恩給總額ハ逐年尠カラズ累増シ其ノ趨勢益々著シキ傾向アルニモ拘ラズ受給者ノ側ヨリシテハ給與甚シク薄キニ過グルモノモ存スル等規定ノ不備尠カラズ仍テ恩給法中ニ散在スル不

合理ナル又ハ餘裕ヲ存スル諸點ヲ整理シテ」云々ト書イテアリマス、ドウモ何處ニ主點ヲ置イテ斯ノ如キ大改正ガ行ハレルノカ、極ク微細ナル方面ノミニ觸レテ居ラレ

テ、本當ノ恩給法改正ノ精神ガ何處ニ在ルカト云フコトヲ私ハ了解シ難イノデアリマ

ス、今日ノ官吏ニ對スル恩給ヲ増シテ、サウシテ國家ニ對スル御奉公ノ念ヲ強カラシムルト云フコトニ重キヲ置カレタノデア

ルカ、或ハ財政ノ上カラ見テ、ドウモ恩給ガ毎年累増致スカラ、是デハ困ル、隨テ財政

ノ累ヲ此改正ニ依テ免レ除カウト云フコトニ重キヲ置カレタノカ、斯ウ云フ風ニ御改

正相成ル上ニ於テハ、私ハ大ナル精神ガ恩給法改正ノ上ニ現レテ來ナケレバナラヌモ

ノト考ヘテ居ル、斯ノ如キ理由ガ餘リ明瞭

デナイ、又極ク末節ナル、小サイコトノミ

字句ヲヒネクシテ見ルトカ、或ハ均衡ヲ得

トカ、單ニサウ云フヤウナ改正ニ過ギナイ

ノデアッテ、大ナル精神ト云フモノハ、私ハ

此恩給法改正ノ上ニ窺フコトガ出來ナイ、

之ヲ私ハ遺憾トシテ居ルノデアリマスガ、

其點ニ付テ或ハ先日御説明ガアツカ存ジ

マセヌガ、更ニ御伺致シタイト思ヒマス

○榎貝政府委員 只今御尋ノ點ハ實ハ昨日大體申上ゲタヤウニ思ヒマスガ、重ネテ申シマスレバ、今度ノ恩給法改正ノ主要ナ目的ハ、毎年我國ノ恩給ガ著シイ速度ヲ以テ累増シテ居リマスノヲ防止シタイ、今年カラ直グ其趨勢ガ全部防止出來ルトハ申シマセヌガ、餘リ長クナイ將來カラ之ヲ防止シテ行キタイ、更ニ進ンデハ多少ナリトモ此

低減ヲ圖ツテ行キタイ、之ニ依テ恩給ノ累増ニ依ル財政上ノ不安ヲ除イテ行キタイト云フコトガ、今回ノ恩給法改正ノ最大眼目ニナツテ居リマス、モウ一ツハ大正十二年ノ現行恩給法制定ノ當時ノ事情カラ致シマシテ、現行ノ恩給法ノ規定ガ必シモ公平ニ、又妥當ニ出來テ居ルトモ申セマセヌノデ、其中ニハ諸種ノ不合理ノ點モアルシ、又不備ト考ヘラル、點モアリマス、其不合理、不備ノ點ニ付テモ大キイモノモアリ小サイモノモアリ致シマスガ、之ヲモ旁々直シテ行キタイ、ケレドモ一方財政上ノ負擔ノ段々ニ増シテ行クノヲ防止シタイト云フ大目的ガアリマス爲ニ、規定中ニ存スル不合理又ハ不備ノ點モ遺憾ナキマデニ整理スルコトハ到底出來マセヌカラ、最モ緊急ト考ヘラル、ヤウナモノニ付キマシテ、只今申シマ

シタ財政上ノ負擔輕減ト云フ大目的ニ背馳シナイ限度ニ於テ、其主ナルモノニ付テ改正シテ見タイト云フコトヲ此案デ考ヘテ居ル次第アリマス

○喜多委員 今ノ御説明ニ依テ、此恩給法ノ改正ハ役人ノ待遇如何ヲ顧慮セズ、財政ノ上カラ恩給ノ累増シテ行ク厄ヲ除クト云フ風ニ承知シタノデアリマスガ、サウナリマスト私ハ其處ニ大キナ疑問ガ生ズル、私ハ官吏ノ恩給ナルモノハ、寧ロ今日ノ狀態ニ於テハ薄イモノデアアル、モウ少シ役人ノ恩給ニ付テハ考慮シテヤツテ差支ナイモノダラウト云フ感ジヲ持ツテ居リマス、恩給累増ノ禍ト云フノハ、寧ロ役人ノ採用黜陟ト云フ、此行政法ノヤリ方ニ依リマシテ大イニ今日ノ禍ヲ爲シテ居ルモノダラウト思フ、詰リ恩給年限ニ達シテ居ル役人ヲ、其處ニ大ナル方針ニ基カズニ任免黜陟ヲ致ス、隨テ恩給受給者ガ非常ニ殖エテ參ル、詰リ恩給ニ依テ官吏ガ優待サレテ居ル、或ハ受給年數ト云ヒマスカ、或ハ其率如何ト云フヨリハ、寧ロ行政ノ上ニ於キマシテ、恩給ニ達シテ居ル者ヲ、ソコニ何等ノ大ナル理由ナリ方針ナクシテ、無暗ニ免官ヲヤルト云フヤウナコトガ累ヲ爲シテ、今日恩給ガ逐年少ナカラザル累増ヲ來シテ居ルモ

ノト私ハ見テ居ル、ソレデ斯ウ云フ恩給法ヲ改正スルト云フコトニ依テ——其根本ニ觸レナイデ唯毎年ノ恩給額ガ殖エテ來ルノダカラ困ルト云フナラバ、此恩給ノイデクルヨリハ、寧ロ内閣ニ於キマシテノ役人ノ任免黜陟ト云フコトニ於テ、ソコニ打合セガ遂ゲラレルト云フヤウナコトニ依リマシテ、寧ロ其目的ガ達シ得ルト私ハ見テ居リマス、私ハ役人ガ本當ノ官吏服務規律ノ下ニ於テ國家ニ御奉公申上ゲルト云フ上ニ於キマシテハ、今日ノ恩給ノ甚ダ薄イノヲ私ハ寧ロ悲シンデ居ル、隨テ苟モ十五年、或ハ之ニ依テ年數ハ殖サレタカ存ジマセヌガ、十七年ニ達シテ居ル者ニ對シテハ恩給率ト云フモノハモット之ヲ重ク厚クシテヤル、サウシテ何等ソコニ顧慮スル所ナク、在官中御奉公ニ專念ニナレルヤウニシテヤル方ガ、其官吏ヲシテ後顧ノ憂ナカラシムル上ニ於テ、私ハ必要ナリト考ヘテ居ル、其位デアリマスカラ、十五年ヲ或ハ十七年ニ延バスト云フヤウナコトモ、私ハ大ニ考慮シナケレバナラスト思フ、唯是レ政府ガ恩給法ヲ改正スル其理由ハ、年々恩給ガ殖エテ來ルカラ國家ノ財政上ニ於テ大ナル累ヲソコニ及ボス、如何ニモ御懸念ハ御尤デアルケレドモ、此恩給法ノ改正ニ依テヤラレル

其效果ヨリハ、各省ニ於テノ官吏ノ任免黜陟ト云フ方ニ於テ手加減ヲ施サレ、ソコニ一定ノ方針ヲ立テラレ、其内規ニ依テヤラレルト云フコトガ、寧ロ效果ノ多イモノデアルト私ハ思フ、デアルカラ苟モ斯ウ云フ恩給法ヲ改正サレル以上ハ、同時ニ少クモ官吏ノ任免ノ上ニ於テ、内閣ニ於テ相當ノ方針ヲ御立デニナツテ、無暗ニ受恩給者ノ數ガ殖エテ來ルノヲ防止スルコトヲ御考ヘニナルノガ必要デアルト私ハ信ジテ居リマス、此點ニ付テ御意見ヲ伺ヒタイ

○榎貝政府委員 只今ノ御意見ノ點ニ付キマシテハ洵ニ同感ト申上ゲル次第デアリマスガ、一面ニ於キマシテ昨年デゴザイマスガ、官吏ノ身分保障ニ付テモ政府ノ方デ既ニ其保障ノ規定ヲ置クコトニナリマシテ、今日實行シテ居リマス、又他面ニ於キマシテモ恩給法自體カラ參リマス所ノ、其恩給法ノ規定ニ不備ナ所ガアル爲ニ、特ニ増額ヲ多カラシムルト云フヤウナ點モアリマスノデ、兩々相俟ツテ進ミタイト考ヘテ居ル次第デアリマス、ソレデ只今ノ御話ノ中ニ、官吏其他公務員ノ利益ノ方モ考ヘテヤラナケレバイカヌ、恩給ハモウ少シ増シタガ宜シイト云フヤウナ御話モアリマシタノデ、是モ洵ニ財政ノ上カラ許サレルコトデアリ

マスレバ結構ナコト、存ジマスガ、目下ノ財政状態ヲ考へ、又近イ將來ノ財政状態ヲ考ヘマス、必シモサウ云フ風ニ致スコトガ出来ナイノデハナイカト考ヘラレマス、今回ノ此改正案ニ於キマシテモ、實ハ各個入ノ成ベク苦痛ヲ感ジナイヤウニト云フコトニ付キマシテハ、相當ニ考慮ヲ致シテ置キマシタヤウナ譯デアリマス、ソレ等ノ具體的ナ事柄ニ付キマシテハ、其場所ヘ参リマシテ又申上ゲル機會ガアルト思ヒマス、サウ云フ風ニ御承知願ヒマス

○喜多委員 ドウモ折角恩給法ヲ改正サレルニ拘ラズ、其改正サレル大キナ精神ト云フモノヲ此中ニ私ハ見出し得ナイノヲ洵ニ残念ト致スモノデアリマス、吾々官吏ノ經驗ヲ有ッテ居ッタ者カラ言フトカシク聞エマスガ、一體官吏ニ對スル恩給ト云フモノガ、實際國家ニ盡シテ居ッタ功勞ニ酬イ、其受給者ノ將來ヲ、安全ニ生活上ノ保障ヲシテヤルト云フヤウナ點ニ於キマシテ、大ナル働ヲ今日マデ私ハ爲シテ居ラヌト思フ、無論國家ニ對スル御奉公心ハ、恩給ノ如何ニ拘ラズ、忠誠ノ精神カラ起ルコトデアリマスケレドモ、併シ其處ニハ專念御奉公申上ゲレバ相當ノ恩給ヲ頂戴出来ルト云フコトモ、矢張精神作用ノ上ニ於テ大ナル影響

ノアルモノデアルト云フコトハ否定シ難イト思フ、其點カラ見テ洵ニ薄キニ失スルト思フ、隨テ苟モ官吏ヲシテ十分其職ニ安ジ、何等願慮スル所ナク國家ニ御奉公申上ゲルト云フコトガ必要々件トスルナラバ、官吏ノ恩給ト云フモノハ、寧ロ今日ヨリ其年數ノ上ニ於キマシテモ、或ハ其率ノ上ニ於キマシテモ、之ヲ優遇シテヤルト云フコトガ當然ダト私ハ思フ、其點ニ付テ政府者ハ如何ニ考ヘテ居ラレカ、ドウモ今ノ御話デハ全然ソレハ必要ガナイヤウニ御考ヘニナッテ居ルヤウニ思ハレル、恩給總額ガ段段殖エテ來テ、是ガ國家財政上ニ非常ニ累ヲ爲スト云フ點ノミヲ憂ヘテ居ラレルヤウデアルガ、官吏ノ至誠奉公ノ念ヲ厚カラシメル上ニ於テ、如何ナル財政上ノ不便ヲモ顧ミル追モナク、ソレダケノ優遇ヲシナケレバナラヌト云フマデノ御考ヲ御持チニナラヌカドウカ、私ハ二十數年間官吏ヲシテ居リマシテ、其間唯至誠以テ御奉公ヲ致シマシテ、何等顧ミルコトハナカッタノデアリマス、無論恩給ナンカ幾ラ頂戴出来ルカト云フコトハ計算モ何モ致シテ居ラナカタ、二十五年間御奉公申上ゲテ居ッテ、今日恩給ノ御恩澤ニ浴シテ居ルノデアリマスカ、サウ云フモノハ初メカラ眼中ニハナ

カッタノデアリマスガ、ドウモ私ハ國家ノ官吏ニ對スル待遇ノ上ニ於テ、是デ宜イノカ知ラント云フコトヲ自ラモ疑ッテ見タコトガアルノデアリマス、ソレデ日本ノ官吏ノ一體任免黜陟ノヤリ方ヲ考ヘマス、隨分亂暴デアル、力ノ無イ者デサヘモ、實力ガ伴ハナクテモ、或ル年數ガ出テ來ルト追々ニ昇給サセテ行ク、サウシテ恩給ニ達スルト、モウ恩給ニ達シタダカラオ前罷メテ吳レト云フ譯デ、又後ノ人ガ恩給ニ達スルマデ其處ニ居ル、サウ云フヤウナコトヲヤッテ居ル國ハ殆ド日本ダケダト私ハ思フ、私ハ遞信省カラ歐米ニ留學ヲ命ゼラレマシテ、サウシテ官吏ノ採用ノ狀況ナンカモ調べテ参リマシタガ、日本ノヤウナ亂暴ナ、役人ヲ心天式ニ進メテ行ッテ、實力モナイニ拘ラズ年數サヘ經テバ昇ゲテヤッテ居ル、其人ガ一級力、二級位ニナルト恩給ニ達シテシマフ、サウスルト用ヒ得ル人デモ、用ヒ得ナイ人デモ、恩給ニ達シタダカラオ前罷メロト云フ、ダカラ國家ハ堪マルモノデナイ、恩給者ガドン／＼殖エテ參ル、所ガ英國ナドハ私ハ調査致シマシタガ、多クノ官吏ハ判任官ガ多イノデアリマスカラ、判任官ヲ例ニ取ッテ見マス、判任五級マデハ普通年數ニ依テ昇給ヲサシテ吳レマス、所

ガ茲ニ一ツノ「バー」ガアル、判任五級ノ所ニ「バー」ガアッテ、五級以上ニハ昇レヌ「バー」ガアッテ、其「バー」ヲ突破シナケレバ上レナイ、ソレニハ平素ノ成績、特ニ又其人間ヲ呼ンデ口述試験ノヤウナモノヲ爲シテ、サウシテ是ハ判任五級ノ「バー」ヲ超エルダケノ力ヲ有ッテ居ルモノデアルト――特別ナル待遇ヲ受ケ得ル人ト云フコトガ認メラレナケレバ其上ニハ昇級シナイヤウニナッテ居ル、ソレデアルカラ普通ノ人ハ判任五級マデハ年數ニ依テ上ゲテ吳レル、又家族ノ生活ノ上ニ於テ、丁度五級ガ普通ノ判任生活トシテ、家族ノ三人位漸クニシテ喰ッテ行ケルト云フヤウナ程度ノ給料ヲ頂戴シテ居ル、ソレ以上ハ「バー」ガアッテ仲ビテ行ケナイ、何年經ッテモ五級ニ止ル人ガアル、ソコデ役人ト云フモノハ濫リニ鹹ニナル虞ガナイヤウニ出来テ居ル、十五年經ッテモ、二十年經ッテモ、判任五級ニ止マル代リニ、役ニ慣レ能力ニ一致シタ地位ニアッテ、滿六十歳マデ其處デ働キ得ル、又五級ノ「バー」ヲ突破出来タ人ハ一級マデ參リマス、一級マデ參リマシテモ、是ハズツト永續的ニ使用サレテ居ッテ、サウシテ恩給ニ達シタカラ、一級ニナッタカラ後進者ガ困ルト云フコトデ首ヲ鹹ラレルト云フコトハ絶對ニナ

イ、所ガ日本ニ於テハサウ行カナイト云フ理由ハ、定員定率ト云フモノヲ定メテ居ルコトニ因ルノデアル、定員定率ト云フモノニハ又便利ナ所ガアリマスカラ、定員定率ヲ廢シテ英國式ニヤルト云フコトハムヅカシイカモ存ジマセヌ、英國ハ定員定率ハナイ、ダカラ小使カラ、事務員カラ、屬カラ、高等官カラ、全部原簿ガゴザイマシテ、大藏省ノ人件費ノ原簿ノ倉庫ハ大變ナモノデアル、サウシテ其原簿ノ給料ニ依テ人件費ヲ集計シテ、ソレヲ議會ニ要求スルノデアリマスカラ、非常ニ煩雜ナモノニナル、日本ノ如ク定員定率ガアツテ、ソレノ積ヲ豫算トシテ要求スルト云フ簡單ナヤリ方ハ、ヤリ方トシテハ非常ニ都合ノ好イコトデアリマスカラ、一方ニ於テ矢張定員定率デ豫算ガ縛ラレテ居リマスカラ、一級ノ者ガ永ク居ルト困ル、ダカラ之ヲ誡ラネバナラスト云フコトカラ恩給者ガ段々殖エル、是ハ恩給法ヲ改正サレル前ニサウ云フコトヲ十分御研究ニナツテ、定員定率ハ置クニシテモ、恩給者ノ殖エナイヤウスルヤリ方——詰リ役人ガ其地位ニ安ンジテ、サウシテ其技倆ヲ磨イテ、専ラ御奉公ヲ爲シ得ルヤウナヤリ方ガアル、隨テ恩給法ヲ改正シナクテモ、根本ノ内閣諸公ノヤリ方サヘ宜ケレバ、財政上

累ヲ及ボス虞ガナイヤウニ出來ル、殊ニ私ハ遞信省關係デ之ヲ見マスルト、今日ノ日本ノヤリ方ノ隨分酷イト思フノハ、電信ノ技術者ノ如キモ、少シ慣レテ來テ多ク給料ヲ取ルヤウニナルト皆誡ニナル、所ガ電報ハ間違ハレテハ困ルト云フノデ、照校電報ヲ使ハネバナラス、英國ヤ米國ニ於テハ照校電報ヲ用ヒル如キコトハ殆ドナイ、未熟ナル役人ヲ使フガ爲ニ電報ニ間違ガ起ル、ソコデ吾々民間ノ者ハ二重ノ料金ヲ拂ッテ照校電報ヲ打タネバナラスト云フ狀態デアツテ、斯ウ云フ點ヲ考ヘマスト、今日ノ役人ノ任免黜陟ノヤリ方ト云フモノハ殆ドナツテ居ラス、隨テ私ハ役人ノ思想ヲ矢張國民思想ト同時ニ惡化セシメテ居ルコトハ隨分多イト思フ、斯ウ云フ點ハ最モ注目スベキ重大ナ點デアツテ、恩給法改正ノ困難ナコトハ技術上ノコトデ、殆ド論ズルニ足ラヌ、此點ニ付テ更ニ政府當局ノ御意見ヲ伺ヒタイノデアリマス

○**樋貝政府委員** 只今ノ御尋ノ點ハ非常ニ重大ナ事柄デ、恩給問題ニ付テダケノ目的デ、政府委員ト致シマシテ私ガ完全ニ政府ノ意見ヲ代表シテ御答スルコトハ出來マスマイト考ヘマスカ、併シサウ云フ根本ノ改正ヲ要スル大キナコトニ對シテハ、恩給制度自體ノ不備ト云フヤウナ點ノ改正ハ、或ハ第二次的ノコトデアルカモ知レマセヌガ、其大キナ方ニ考慮ヲ加ヘルト共ニ、此恩給制度ヲ改正スルト云フコトハ必要デアリ、價值ノアルコトデアルト考ヘマス、人間ノ任免黜陟ト云フヤウナコトガ、今日マデ必シモ相當デナイ方法デ行ハレテ居タト云フヤウナコトモ、ナカッタデハナイトモ考ヘラレマスカ、併シ其事ノ改正ト云フコトハ、恩給法改正ニ伴ッテヤルコトヲ妨ゲナイガラウト思ヒマスノデ、恩給法改正ト致シマシテハ、其根本問題ヲ改正シナケレバ、恩給法ヲ改正シテモ其目的ヲ達シ得ナイデヤナイカト云フヤウナ、サウ云フヤウナコトニハナラヌカト考ヘテ居リマス

○**喜多委員** ドウモ今ノ政府委員ニ御尋致スト云フコトハ、少シ無理ナ註文デアツテ、事重大デアリ、サウ云フモノニ付テノ十分ナ答辯ハシ兼ネルト仰シヤルコトハ私ハ當然ダト思フノデアリマスカ、併シ其點モ尙ホ考慮スルトシテ、是ガ改正サレルコトガ宜イデハナイカ、又ソレガ妨ゲヲ爲サヌデハナイカト云フ御趣旨デアリマスカ、私ノ意見デハ大イニ妨ゲヲ生ズルト思フ、私ハモット官吏ハ優遇シテヤラナケレバナラス、モット優遇シテヤリタイケレドモ、恩給總額ガ毎年殖エテ累ヲ財政ニ及ボス、已ムヲ得ナイカラ優遇ガ出來ナイガ、其累ヲ財政ニ及ボス大ナル原因ハ何處ニアルカト云フト、恩給法デナクシテ、役人ヲ任免黜陟致ス上ニ於テソコニ無理ガアル、方針ガ決ッテ居ナイ爲ニ毎年恩給者ガ殖エテ、財政上ニ非常ニ累ヲ及ボスト云フコトデアルノデアリマス、私ノ趣旨ハモット官吏ヲ冷遇シロト云フコトデハナイ、優遇シロト云フコトデアアル、優遇スルニハ内閣ニ於テノヤリ方、各省ニ於テノヤリ方ガ宜シキヲ得レバ、何ニモ財政上サウ云フ累ヲ及ボサナイ、然ラバ寧ロ此恩給ハ十五年トアルノハ十五年ノ儘率ヲモット高クシテヤツテ、十五年十七年ニ延バスト云フコトハイケナイコトニナリマス、政府委員ノ言レタ、ソレモ考慮スルト共ニ、之ヲ改正スル必要ガアルカラ、之ヲ改正スルノハ妨ゲナイデヤナイカト云フ御意見ニハ承服出來ナイ、大イニ妨ゲガアル、其方法ニ依テ財政上累ヲ及ボサナイト云フナラバ、モット官吏公吏ノ待遇ヲ厚クシテヤルト云フコトニ進ミ得ルノデアリマス、此恩給法ノ改正ト云フモノハ全然私ハ反對セザルヲ得ナイ、役人ヲ無暗ニ首ヲ誡ッテ、恩給ヲドシ／＼作ルト云フコトノ弊ガアル、其根本ヲ顧ミナイデ、單ニ恩給法改

正ヲヤッテ、而モ財政ニ累ヲ及ボスカラト云フコトデ、官吏公吏ガ國家ニ御奉公スル上ニ於テ、モット優遇シテヤラナケレバナラスト云フモノヲ、却テ反對ノ取扱ヲ受ケルト云フコトハ、私ハ遺憾ニ堪ヘナイ、堀切法制局長官ガ御見エニナリマシタヤウデアリマスガ、其點ニ付テ如何ニ御考ヘニナルカ御意見ヲ承リタイ

○堀切政府委員 政府ニ於テ官吏ノ任免ニ十分注意シナケレバイケナイト云フ御意見ニ付キマシテハ、洵ニ御尤ナコトデアリマシテ、御説ノ通りデアルト存ジマス、是ガ恩給ニ對シマシテドウ云フ影響ヲ有ツカ、ソレヲ注意スレバ恩給ノ増加ハ避ケラレルカドウカト云フコトニ付テ考ヘマス、ソレハ必シモサウハ行カナイデヤナイカト思ハレマス、此任免ヲ十分ニ注意致シマス點ニ付キマシテモ、御承知ノ如ク近頃官吏ニ對シマシテ身分保障ノ制度モ立ッテ居リマシテ、餘リ無暗ニハ首ヲ誅ルト云フヤウナコトノナイヤウナ制度ガ設ケラレタ譯デモアリマシテ、任免モ十分注意スルト云フ點ニ付キマシテハ、御説ノヤウナ風ニ參ルヤウナ傾向ニ進ミツ、アルト思フノデアリマス、恩給ノ増加ガサウ云フ風ニナレバ、避ケ得ラレルカト云フコトニナリマス、必シモサウ

ハ行カナイデ、矢張恩給ニ對シマシテノ影響ハ同ジヤウナモノデナカラウカト思フノデアリマス、隨テ矢張任免ニ付キマシテ十分注意スルコトハ無論ノコトデアリマシテ、恩給法ノ改正モ是非ヤリタイト考ヘテ居ル次第デアリマス

○喜多委員 ドウモ私ハ法制局長官ノ御説明ニ満足出來ナイノデアリマス、官吏ノ保障法ト云フ御話ガアリマシタガ、是ハ多クハ政黨政派ニ依ル内閣ガ迭ッタ時ニ、政治的意味ヲ持ッタ從來ノ官吏ノ異動ガ、之ニ依テ保護サレルコトニハ如何ニモ效力ガアリマセウガ、私ガ申上ゲテ居ルノハ、長官ガ御出席前デアルカラ、十分御了解ニナラナカッタラウト思フガ、一般ノ事務官吏、或ハ判任官ノ採用任免黜陟ノ上ニ於テ、茲ニ方針ヲ一變サレテ、恩給者ヲ濫リニ出サヌ方法ヲ御採リニナル必要ガアルト云フコトヲ先程來申上ゲタノデアリマス、即チ簡單ニ申シマス、情實本位デ採用スル、唯年數デ實力ガ無クトモ上ヘ上ゲル、隨テ直グニ誅ラナケレバナラスト云フヤウナ事情ガ生ズル、或ハ恩給ニ達スルト、モウ宜イデハナイカト云ッテ誅ルト云フヤリ方ガ世間ニ多ク行ハレテ居ル、私ハ總テノ事情ヲ能ク知ッテ居ル、堀切長官モ御承知デアリマセウ、

斯ウ云フヤリ方ヲ一變スルコトニ依テ恩給ヲ大ニ減ラスコトガ出來ルト思フ、官吏ノ身分保障ト云フヤウナ一部のモノデナクテ、總テノ今日ノ日本ノ行政官吏、或ハ司法其他ノ官吏ニ於キマシテ、任免黜陟ノ方法ヲ慎重ニ考慮サレ、所謂恩給法中改正法律案ヲ御出シニナル精神ヲ此行政ノ上ニ施シテ、其目的ヲ達スルコトニ御考究ニ相成ルナラバ、恩給法ヲ改正スルヨリハ、其方ガ效果ガ多イト云フ確信ヲ以テ御尋致シテ居ル、サウ云フコトヲオヤリニナルナラバ、寧ロ堀切長官ガ官吏ハモット冷遇シテ宜シイト云フ議論デナイ以上ハ、寧ロ優遇法ノ案ニ改正ナサル筈ダト私ハ思フ、其點ニ付テ更ニ御伺シテ置キタイト思フ

○堀切政府委員 採用、任免ニ十分注意ヲスベシト云フ御意見ニ付キマシテハ洵ニ御尤デアリマス、單ニ年數ト云フヤウナコト、或ハ單ニ順序ト云フヤウナコトノミナラズ、サウ云フコトヲ主ニシナイデ、本人ノ實力、能力ニ依テ任免ヲシテ行クコトガ、極メテ必要ナコトハ申ス迄モナイコトデアリマシテ、今日各官廳ニ於キマシテモ其點ニハ相當考ヘテ居ルコト存ジマスガ、矢張色々ナ關係カラ致シマシテ、喜多サンモ能ク御承知デアリマスヤウニ、官

海ノ色々ナ權衡ノコトデアリマス、相互ノ感情ノコトデアリマス、色々ナ點カラ結局全體トシテノ能率ヲ擧ゲテ行キマス上カラ考ヘマシテ、餘リ實力拔擢主義ニ依リ難イ場合モ多イヤウナ關係カラ、順序ニ依リ年數ニ依ル場合ガ實際ニ於テハ多クナッテ居リマスコトハ御承知ノ通りデアリマス、御説ノ如ク、判任官ナカガ一定ノ恩給年限ニ達シマスレバ、サウ云フ人ヲ恩給ヲ與ヘテ退職ヲサシテ、新シイ者ヲ用ヒテ行クト云フヤウナ實際ノ實情デアルコトモ御話ノ通りデアリマス、是モ矢張近來度々行ハレマス、行政整理等ニ依リマシテ、誰カ人ヲ減ラサナクチャナナイト云フ時ニナリマス、矢張自然比較的年ヲ取ッテ居ッテ恩給年限ニデモ達シタ者ヲ先ヅ先ニ罷メサスト云フヤウナ風ナ實情ニナッテ居リマスコトモ、今日ノ官廳ノ實際ノ實情カラ申シマシテ、事實已ムヲ得ナイヤウナ狀態ニナッテ居ル次第デアリマス、御説ノヤウナ精神ニ付キマシテハ、洵ニ御尤ナコトデアリマス、サウ云フ點ニ出來ルダケ注意ハ致シタイト考ヘテ居ル次第デアリマス

○津崎委員長 一寸喜多君、今關聯シタ事デ匹田君ガ何カ御質問ガアルサウデスカラ、又後デ喜多君ガ御質問爲サルトシテ、

此場合匹田君ニ發言ヲ許シマス

○匹田委員 根本方針ニ付テノ御質問ガアリマシタカラ、昨日堀切法制局長官ヨリノ御説明ヲ承リマシタガ、私ノ伺フテ置キタイ

ノハ、今度ノ恩給法ノ改正ニ付テハ、例ヘバ恩給ヲ受クル金額ノ非常ニ多イ者、多額所得者ノ恩給ト云フモノニ對シテ、多少ノ制限ヲ設クルコトニナツタヤウデアリマスルガ、ソレニシテモ年額六千圓以上ト云フヤウナコトデアリマス、ソコデ伺ヒタイノハ、此恩給法改正ニ當ッテ、極ク少額ノ、詰リ恩給タケデ食ッテ行ケナイト云フヤウナ少額ノ恩給受給者、之ヲ厚クシテ、モウ少シ上ノ方ノ多額所得者ノ恩給ヲ、六千圓ト云フヤウナ程度ヨリモット低メテ、所謂社會政策的ノ意味ヲモウ少シ明ニ御示シニナルコトハ出來ナカッタノデアルカ、例ヘバ此處ニ恩給ヲ受クル年額別ノ表ヲ今日受取ッタノデアリマスガ、四百圓以下ノ恩給ヲ受クル者ガ約二十萬人デス、二十萬何千ト云フ中デ、其二十萬人ハ四百圓以下ノ恩給ヲ受ケテ居ル、家族ノ多イ者デ三百圓ヤ四百圓デハ中食ッテ行ケナイ、併ナガラ此低イ恩給ヲ受クル者ヲ、一時ニ是ガ金額ヲ増シテヤルト云フコトハ、益々財政上ノ負擔ヲ多クスルノデアリマスカラ、餘程困難ナコトデアリマ

セウガ、例ヘバ年額二百圓以下デアルトカ、三百圓以下デアルトカ云フヤウナモノヲ、兎ニ角辛ウジテ食ッテ行ケル程度マデ恩給ヲ與ヘテ、サウシテ上ノ方ヲモット減ラス、年額六千圓ナント云フ恩給ハ、國家ガ官吏ヲ優遇スルト云フ上ニ於テハ相當ノコトデアルカモ知レマセヌガ、併ナガラ國民ノ負擔ノ上ニ於テ、之ヲ救助ト言ッテハ語弊ガアルカモ知レマセヌガ、國家ガ之ヲ救フ、生活ノ安定ヲ與ヘテヤルト云フ上ニ於テハ、少シ多過ギハセヌカ、或ハ三千圓トカ四千圓アレバ、相當ノ體面ガ保ッテ行ケル、ソレヲ六千圓ト云フ程度ニ御止メニナツテ、サウシテ下ノ方ガ矢張百圓未滿、二百圓未滿ト云フヤウナ少額ノ受給者ガアルノデアリマス、是等ノ點ニ付テモウ少シ御研究ニナツタコトハナイノデアリマセウカ、其邊ヲ承リタイ

○堀切政府委員 少額ノ受恩給者ニ對シテ

其金額ヲ殖スト云フコトハ、御説ノヤウニ社會政策的の意味カラ考ヘマスレバ、一應御尤ノコトデアリマスガ、何分此恩給ニ付テハ俸給ヲ基礎トスルヨリ外ハナイノデアリマシテ、又實際俸給ヲ基礎ニ致シテ居ルノデアリマス、其俸給ヲ基礎ニ致シテ居ル關係上、基本デアリマス其俸給ニ依テ、金

額モ出デ參リマスコトハ已ムヲ得ナイコト

ト考ヘルノデアリマシテ、是ハソレノ生活ノ實際ニ應ジテ俸給ノ一定ノ割合ニ依テ支給サレルト云フコトハ、洵ニ已ムヲ得ナイコト、考ヘルノデアリマス、多額ノ恩給者ノ方カラ恩給ノ減額ヲ行ヒマス云フコトニ付テハ、色々考究シタノデアリマス、唯是ガ現在支給シテ居ル者ニ對シテ、現在ノ支給ヲ停止スルト云フ不利益ヲ蒙ラス一ツノ方法デモアリマスルノデ、之ヲ餘リ嚴格ニヤリマスコトハ、却テ其間ニ色々カシイ問題ヲ生ズル虞モアルト考ヘマシテ、此原案ニ出シマシタヤウナ、詰リ恩給千圓以上、恩給以外ノ收入五千圓以上、合計六千圓以上ノ者ニ對シテ、之ヲ規定ノ割合減額スルト云フ程度ガ、今日ノ色々各般ノ事情カラ考ヘマシテ、相當ノコトデハナカラウカト云フヤウナ判斷ヲ致シタ次第デアリマス

○匹田委員 モウ一遍——俸給ノ金額ヲ本

ニシテ恩給ヲヤルト云フノハ當然ノコトデアアル、又已ムヲ得ナイト云フ御話デアリマスガ、一番低イ所、生活ノ出來ル——辛ウジテ生活ノ出來ル程度ニ止メルト云フヤウナコトハ御考ヘニナツタコトハナイデセウカ、又サウ云フコトハ、外國ノ立法例等ノ

上ニ於テ、何カ參考トスベキモノハアリマセヌカ

○樺貝政府委員 只今ノ御尋ノ低イ所ニ付

テ、恩給ノ——例ヘバ率ヲ變ヘル、或ハ又或ル金額ヲ加ヘルト云フヤウナコトニ付キマシテハ、是マデ實ハ考ヘタコトハアリマセヌ、ト申シマスルノハ、是ハ外國等ニ於キマスル例ニ致シマシテモ、恩給ハ何時モ其者ガ公務員トシテ在職シテ居リマシタ當時ノ收入ト云フモノヲ大體標準ニ致シマシテ、ソレノ何分ノ一ニ當ル、其何分ノ一ニ當ルカト云フコトニ付キマシテハ、國ト又其時代トニ依リマシテ幾ラカヅ、ノ相違ガアリマスケレドモ、何レニ致シマシテモ其在職中ノ收入ト云フモノヲ基準ニシテ、ソレヨリ少イノガ原則ニナツテ居リマス、我國ニ於キマシテモサウ云フ風ニ、現ニ職ヲ執ッテ居ッタ當時ニ得テ居ッタ收入ヨリモ少クアルベキ筈ト考ヘテ居リマス、ソレガ下級者デアルカ上級者デアルカト云フコトニ依テ、其性質ニ付テハ差別ガナイト云フ風ニ考ヘテ居リマスノデ、今回此案ヲ出スニ付キマシテモ、只今御尋ニナツタヤウナコトニ付テハ別ニ工夫ハ致シマセヌデシタ

○匹田委員 下級者ニ厚ク上級者ニ幾ラカ薄クスルト云フヤウナ、果進率ト云フノデ

ナク、其反對ノ累減率ト云フヤウナ方法ヲ
執ルコトハ御研究ニナラヌノデアリマスガ

○樋貝政府委員 サウ云フ風ニ考ヘレバ、

考ヘル餘地ガアルト云フコトハ、初メニ於
キマシテモ思ヒ付テ居リマスケレドモ、ソ
レハサウシナケレバナラヌトハ實ハ考ヘテ
居リマセス

○匹田委員 私ノ質問ハ此程度デ止メマス

○後藤委員 只今ノ問答ニ關聯シタコトヲ
一寸御尋致シマスガ、一體恩給ヲ與ヘルト
云フ目的ハドウ云フ所ニアルノデスカ

○樋貝政府委員 是ハ餘程實ハ理論的ニハ
ムヅカシイ譯デゴザイマスガ、今日我國ガ
恩給法ヲ採ッテ居リマス趣意ト致シマシテ

ハ、公務員ガ公務ニ從事シテ居ッテ爲ニ、能
力減損ヲ致シマスル爲ニ生ジテ來タ不利益
ヲ、將來ニ向ッテ填補スルト云フコトガ其
趣旨ニナッテ居リマス、無論恩給法ト致シマ

シテハ、ソレダケノ唯一ツノ標準デ恩給制
度ヲ全部組立ッテ居ル譯デハアリマセヌガ、
中心ニナル思想ハサウ云フコトニ依テ出來

上ッテ居ルノデアリマス、規定ノ上ニ於キマ
シテハ所々ニ色々ナ變化ハ來シテ居リマス
ケレドモ、根本ヲ貫イテ居リマス所ノ精神
ハ、サウ云フヤウニナッテ居リマス

○後藤委員 生活ノ將來ト申シマスガ、老

後ニ於ケル生活ノ保障ト云フヤウナ意味ハ
恩給法ニハナイノデアリマスガ

○樋貝政府委員 言葉ヲ換ヘテ申上ゲマス

レバ、老後ノ保障ト云フコトニモナリマス
ケレドモ、恩給ダケヲ以テ全部將來ノ生活
ガ出來得ルヤウニト云フコトハ、恩給法デ
ハ、考ヘテ居リマセヌ、又必シモソレガ理

論的ニ正當ダトモ考ヘラレマセヌシ、又各

個人ニ付キマシテ、個人別ニ其能力ヲ判定
致シマシテ、サウシテ恩給金額ヲ各個人ニ
付テ、別ナ標準デ盛リ得ルトスレバ、甚ダ

適切ナル給與ガ出來ル譯デアリマスケレド
モ、多數ノ者ニ對シテサウハ參リマセヌノ
デ、抽象的ノ標準デ行キマスカラ、隨テ恩

給金額ト云フモノガ、或人ニ於テハ其將來
ノ全部ノ生活ノ保障ニナル場合モアリマセ
ウガ、他ノ者ニ對シテハ生活ノ極ク一部シ
カ保障出來ナイト云フコトニモナッテ居ル

次第デアリマス

○後藤委員 吾々ノ考デハ、恩給ト云フコ

トハ、曩ニ御話シニナッタヤウナ趣旨ニ依テ
成立ッテ居ルノデアリマセウガ、實際トシテ
ハ、其職ニアル者ガ老後ニ於テモ相當ノ、
何ト云ヒマセウカ、保障ノ手傳ヲシテヤル
ト言ヒマスガ、保障ヲシテヤルト言ヒマス
カ、ソレガ爲ニ在職中甘ジテ其職務ニ專一

ニ働クト云フヤウナコトモ、相當ノ意味ガ
アルト考ヘテ居ルノデアリマスガ、若シサ
ウ云フ風デアルトシマスレバ、先程匹田君

ノ御尋ノ、所謂下級者ニ對スル金額ヲ、相
當ニ考慮シナケレバ、恩給ヲ支給シテヤル
所ノ趣旨目的ニ副ハナイヤウニ考ヘラレ
ル、是ハ事務的ニ、先程カラ申サレルヤウ

ナ率ニ依テ總テヤラレルト云フコトモ、宜
イカモ知リマセヌガ、社會政策的ニ、實際
ニ恩給法ヲ活カシテ行クト云フノニハ、ド
ウシテモ極ク少額ナ者、ソレヲ與ヘタカラ

ト云ッテ、生活ニハ何等大シタ影響ノ無イヤ
ウナ年額ヲ與ヘテ居ルト云フコトデハ、眞
ノ恩給法ノ意義ヲ減殺スルコトニナルト私

ハ考ヘルノデアリマス、此點ニ對シテハ特
ニ社會政策的ニ、又恩給法ヲ本當ニ活カシ
テ行クトニ依テ、在職中專一ニ其職務ヲ

執行サセルト云フ意味カラ申シマシテモ、
今少シク特別ナ、サウ云フ御考慮御研究ヲ
願ヒタイト思フノデアリマスガ、將來サウ

云フ御研究ヲ爲サル、或ハサウ云フコトニ
シテ行ッテ見タイト云フ考ハ、政府ニ無イノ
デアリマセウカ

○樋貝政府委員 只今ノ御尋ノ點デアリマ

スガ、恩給ハ只今申上ゲマシタヤウニ、大
體其減損能力ノ補填デアルト云フコトガ本

質ト考ヘラレマスガ爲ニ、減損スル能力ヲ
ドウ云フ風ニ測定スルカト云フ問題ガ基本

ニナルト思ッテ居リマス、其測定方法ハ、之
ヲ各個人ニ就テ爲スベキガ至當デアリマス
ガ、是ハ到底實際ニ於テ行ヒ得ナイコト

デ、隨テ何カノ標準ヲ以チマシテ抽象的ニ
決メルヨリ外ニ仕方ガナイト思ヒマスガ、
今日ニ於キマシテハ、俸給ナリ、或ハ其者

ノ占メテ居ル所ノ地位ナリト云フモノヲ標
準ニ致スヨリ仕方ガナイト思フ、減損能力
何「パーセント」ト云フコトヲ考ヘテ、ソレ

ニ恩給ヲ持ッテ行キマス場合ニ於テハ、其性
質カラ申シマス、下ノ者ニ厚クト云フ思
想ガチヨット入レ得マセヌノデ、全クソレ

ト別個ノ社會的ノ思想ヲ加味致シマシテ、
恩給本來ノ性質ニ附加ヘルニ、サウ云フヤ
ウナ保障ノ意味ヲ持込シタラバドウカト

云フコトニナルダラウト思ヒマスガ、其點
ニ付テハ將來ニ於テモ素ヨリ研究ヲ致シテ
見タイ積リデ居リマス

○喜多委員 私ハ今御質問ノ趣旨モ肯定致

スノデゴザイマスガ、官吏公吏ノ如ク國家
ノ爲ニ殆下自分ノ一生ヲ捧ゲタ者ニ對シ
テ、出來ルダケ優遇ヲシテ戴キタイト云フ
ノガ私ノ本旨ナノデアリマス、隨テ恩給法ノ
一部ノ改正ノ趣旨ハ、財政ニ非常ニ累ヲ及

ボスカラデアルト云フコトデアレバ、寧ロ私ハ先程ヨリ度々申上ゲマシタヤウニ、今日ノ政府ニ於テ官吏ノ任免黜陟ト云フコトニ對シテ相當ノ此處デ取締ガ付キ得ルノデアル、ソレサヘ付ケバ恩給者ヲ無暗ニ作ルト云フコトモナク、今日ノ禍ヲソレニ依テ除去シ得ル、然ラバ其方ニ先ニ手ヲ御著ケニナツタ上ニ、徐ニ恩給法ヲ改正サレテ、サウシテ此年數ニ於テハ或ハ長クスル必要ハアツテモ、率ニ於テハ寧ロ今日以上高クシナケレバナラスノデヤナイカ、ソレハ今他ノ諸君ヨリ御質問ガアリマシタ如ク、今日ノ生活程度ガ非常ニ高マツテ居ル、隨テ下級ノ、程度ノ下ノ人ガ老後ニ於テ此恩給ニ依テ生活スルコトモ今日ノ率デハ出來ナイ、斯ウ云フ者ハ寧ロ私ハ從來ヨリモ厚キ率ニ依テ之ヲ保護スルト云フコトガ必要ト私ハ思フ、ドウモ恩給法ニ付テノ政府ノ今ノ御説明デハ、何カ減損能力ニ對スル補償トカ云フヤウナ御話ガアリマシタガ、私ハ恩給法ト云フモノハ其定義ノミニ依テ動カスベカラザルモノデアルト思フ、是ハ政府當局者ガ從來ノ恩給法ナルモノヲ見テ、サウシテサウ云フ性質ノ定義ヲ御下シナツテ居ルニ過ギナイノデアツテ、要スルニ私共ハ寧ロ只今他ノ諸君カラ御質問ガアリマシタ如

ク、在職中ハ安ンジテ專念御奉公申上ゲル、多年御奉公ノ後ニ於テハ安ンジテ其生活ガ保障シテ戴ケル、是ガ吾々役人ガ通俗的ニ考ヘテ居ル恩給法ノ解釋ドラウト思フ、政府當局者ノ解釋ノヤウナ微妙ナル、何ト言ヒマスカ、哲學的ノヤウナ意味ノ解釋ハ誰モシテ居ナイト思フ、必シモサウ云フ解釋デナクテハ恩給法ト云フモノハ成立シナイト云フコトモナイト思フ、今日マデノ恩給法ニ付テサウ云フ解釋モ適當ナリト云フ政府當局ノ御意見ドラウト私ハ思フ、私ハ今日ノ時代ニ於テ恩給法ト云フモノ、改正ニ依リマシテ、今ノ政府當局ノヤウナ精神ト異ツタル恩給法ヲ茲ニ布クト云フコトガ必要ナリト云フ考ヲ有ツテ居ル、隨テ先程他ノ諸君ヨリ御質問ガアリマシタ如ク、私ハ一體ニ恩給率ヲ高メタイ、隨テ年額六千圓ト云フヤウナ者ト、ソレカラ一方極ク低イ恩給額ノ人ト出來ルダケ接近セシメテ、下ニ厚クスル、現在ニ於テノ社會生活費ト云フモノハ非常ニ從來ヨリハ高クナツテ居リマスル關係上、下級ノ者ニハ恩給率ヲ高クシテ戴クト云フコトガ必要ドラウト私ハ考ヘル、隨テ唯茲ニ恩給ノ財政上ニ及ボス禍ヲ避ケタイ爲ニ弄クツタト云フコトデアレバ、私ハ意義ヲ爲サヌト思フ、寧ロ其禍ハ何處ニアルカト云

フト、上ノ役人ガ人ヲ採用シ、或ハ罷メル時ノ今日ノ狀態ハマルデ減茶々々ナシデア、之ヲ法制局長官ハ先ヅ内閣書記官長ト能ク御話ニナツテ、サウシテ我國一般ノ役人ノ任免黜陟ト云フコトニ付テ一定ノ方針ヲ御定メニナツテ、五級以上ニ上ル能力ナイ者ハ五級以内ニ留メテ置ク、其代リ安ンジテ六十歳マデ働キ得ル、又ソレ以外ノ働キノアル人ハ一級俸ノ者デモ恩給ニ達シタカラトテ罷メサセナイデ、矢張六十歳マデハヤラセル、斯ウ云フコトニ大體ノ方針ガ御付ニナレバ、今日ノ禍ノ大部分ト云フモノハ除キ得ル、然ラバ今日ノ實情ニ即シテ、僅ナル恩給ヲ頂戴スル者ニ對シテハ此恩給率ヲ高メテヤル、寧ロ優遇シテヤル所ノ改正案ガ出ルベキ筈ノモノト私ハ考ヘル、更ニ御答辯ガゴザイマスレバ御答辯ヲ承リマスシ、御答辯ガナイトスレバ、私ハサウ云フ希望ヲ先ヅ政府當局者ニ致シ、之ニ付テ内閣書記官長トモ御話シニナツテ、サウ云フコトハ爲シ得ルノデアアル、同時ニヤルト云フ御考デアアルナラバ、更ニ此内容ニ付テノ質問ニ入りタイト思ヒマスガ、先ヅ私ハ根本的ニコンナ目的ノ爲ニ改正ナサルト云フコトハ、マルデ枝葉末節ニ過ギナイ、寧ロ弊ガ他ニアルト云フコトヲ深く信ジテ居ル一

人デアリマスカラ、此意見ヲ申上ゲル次第デアリマス

○堀切政府委員 御意見トシテ伺ツテ置キマシテ、參考ニ致ス積リデゴザイマスガ、御意見ノヤウニ今直チニヤツテ參リマスト云フコトモ中々實情ニ於テムヅカシイコトト考ヘテ居ルノデアリマス、財政上ノ理由ト云フノモ主ナル理由デアリマシテ、此改正ノ理由ハ財政上ノ壓迫ヲ排除スルコトヲ一ツノ主眼ト致シマシテ、尙ホ從來ノ不合理ナ點ヲ幾分ナリトモ合理的ニスルコトヲ目的トシテヤツテ居ルノデアリマスガ、財政上ノ壓迫ヲ非常ニ來シテ居リマスコトハ、是ハ事實其通り是マデ年々ノ計數ガ示シテ居ルヤウナ次第デアリマシテ、此點ヲ今日ノ問題ト致シマシテハドウシテモ考ヘザルヲ得ナイヤウナ次第デアリマス、色々只今御説ノアリマシタ點ニ付キマシテハ、御意見トシテ拜聴致シテ置クコト、致シタイト思ヒマス

○喜多委員 私人ノ質問ハ他日ニ留保致シマシテ、今日ハ是デ質問ヲ打切りタイト思ヒマス

○後藤委員 今回ノ恩給法ノ改正ハ主ニ財政上ノ重壓ヲ除クト云フコトニ依テ此改正案ガ出タヤウデアリマスガ、吾々トシテハ

前ヨリ申シテ居リマスヤウニ、實際ニ此恩給法ト云フモノニ依テ、現職者ガ其職ニ安ンジテヤレルヤウニシナケレバナラス、所謂社會政策的ノ意味ニ於テ實際ニ副ウタル恩給法ヲ布クコトガ今日ノ急務デアルト吾々ハ確信ヲシテ居ルノデアリマス、ソレニ付テハ勿論吾々モ財政上ノ重壓ト云フコトニ對シテ相當ニ政府ノ御考慮ヲナサルト云フコトハ御尤ダト思ヒマスケレドモ、併シ恩給法ノ實際ノ精神ナリ、其效果ガ現レルヤウニ根本的ニ改正ヲスルト云フノガ、今日トシテハ寧ロ急務デハナイカト考ヘルノデアリマス、唯財政ノ重壓ヲ除クト云フヤウナ意味カラ申シマシタナラバ、或ハ恩給法ト云フコトノ趣旨ト牴觸スル點モ出來テ來ルノデヤナカラウカト思フ、斯ウ云フコトニ關シテ其恩給法ノ實際ノ精神ナリ、又社會事實ト能ク適合シタル所ノ恩給法ガ設ケラル、ナラバ、ソレニ依テ財政ガ殖エテ行ッテモ已ムヲ得ヌデアラウト思フカラシテ、寧ロ斯ウ云フ姑息ナ改正ヲ爲サルヨリモ、根本的ニ一ツ此恩給法ノ改正ヲ爲サルト云フ御意思ハナイノデアリマスカ

○樞員政府委員 根本的ノ改正ト申シマシテモ、其内容ニ付キマシテハ、色々議論ガ出テ來ルダラウト思ヒマスシ、ソレヲ解決

致シテ、改正ヲヤルト云フコトニナリマスルト、過去ノ實例ニ徴シテモ、到底近イ將來ニ之ヲ期待出來ナイダラウト考ヘテ居リマス、サウ云フコトヲヤルコトニ向ッテ研究ヲ進メテ行キマストシテモ、差當リノ問題トシマシテハ、一步ヅ、デモ良イ方ニ近付ク方ガ宜イト考ヘマス爲ニ、政府ト致シマシテハ今回ノ案ノヤウニ、御説ノ如ク非常ニ根本的トハ申セマセヌデモ、少クモ斯ウ云フ案デモ出サナイヨリハ非常ニ宜カラウト云フコトヲ考ヘテ居リマスヤウナ次第デアリマス、尙ホ今回ノ改正ヲ致シマシテモ、將來ニ向ッテ恩給制度ト云フモノニ付テノ根本的ノ研究ヲ決シテ怠ル積リハアリマセヌ

○林委員 私ハ本案審議上必要ト思フカラ、材料ノ御提供ヲ願ヒタイト思ヒマス、ソレハ現行ノ恩給法ニ對シテ種々ナル改正ノ請願ガ出テ居ル、是ハ一々衆議院ノ記錄ニ依テ調べバ分リマスガ、政府ニ於テ之ヲ取纏メテ御提出ヲ願ヘレバ頗ル便宜ダト思ヒマス、此種々ナル請願ニ對シテ、衆議院ハ之ヲ採擇シタモノモアリ、採擇シナイモノモアル、ソコデ衆議院ニ對スル恩給法ノ改正請願ニシテ採擇セラレタモノニ對シテ、今回ノ改正ニ考慮セラレナカッタ理由ヲ明ニ

シタモノガ必要ナノデアリマス、故ニ之ヲ簡潔ナ方法ニ依テ御示シテ願ヒタイト思フ

ソレカラ我國ガ恩給法ヲ制定シテ以來屢々改正ガ行ハレテ居リマス、其改正ニ於テ新シク恩給ヲ受クベキ權利ヲ認メタ場合モ相當ニ多カラウト思ヒマス、而シテ新シク恩給資格ヲ認メタ場合ニ於テハ、其恩給ヲ支給スベキ時ハ其法律ノ制定以後デアルト云フコトガ、從來一貫シタ方針デアッタ思ヒマス、若シモ此追加致シマシタ恩給受給資格者ニ對シテ、事實恩給ヲ受クベキ權利ノ發生シタ時ニ遡ッテ恩給ヲ支給スルト云フコトニナルナラバ、現在ニ於テドノ位國庫ノ負擔ヲ増スコトニナルカ、例ヘバ現行法ハ大正十二年ニ根本的大改正ガ行ハレタ、此改正ニ於テ恩給ヲ受クベキ權利ガ新シク發生シタ者モ相當ニアルノデアリマスカ、單リ大正十二年ノ改正ノミニ止マリマセヌガ、多ク大正十二年ニ其追加ガ行ハレタト思フ、而シテ新シク追加セラレタ資格者ハ大正十二年十月一日以後ニ於テ初メテ恩給ヲ受ケタ、併シ受クベキ實際權利ノ發生シタノハ其以前デアアル、事實ガ發生シタ時ニ遡ッテ恩給ヲ支給スルト云フコトニナルト、相當國庫ノ負擔ガ増ス譯デアルガ、是ハ概算デ宜シイカラドノ程度ニ負擔ガ多ク

ナルノデアアルカ、以上ノ二點ニ付テ材料ヲ御提供ヲ願ヒタイト思ヒマス

○樞員政府委員 只今御要求ニナリマシタ物ノ中デ、恩給ヲ近ク認メタ時カラ前ニ遡ッテ恩給ヲヤッタトシタラドレダケノ額ガ要ルコトニナルカト云フコトノ調デゴザイマスガ、是ハ此際全般ニ互リマシテハ到底出來得マセヌ、ソレハ人手ガ足ラナイト云フヤウナコトデハナシニ、ソレヲ調ベベキ材料ハ今日カラ致シマシテハ全ク得ラレマセズ、若シ公務員ノ種類ガ限定セラレマスナラバ、或ハ調ベタモノガアラウカト考ヘテ居リマスガ、一般ノ物トシテハ少シムヅカシイト思ヒマス

○林委員 困難ナ事ハ能ク諒承致シマシタ、ソレデハ改メテ御尋致シマスガ、恩給法制定以來新ニ改正ニ依テ途中カラ受給資格ヲ認メラレタ場合ニ於テハ、其認メラレタ人ハ法律ヲ改正シタ以後ニ於テ實際ニ支給ヲ受ケテ居ル、是ガ我國ノ恩給法ヲ制定シテ以來ノ一貫シタ方針デアルト考ヘテ居ルノデアリマスガ、併ナガラ或ハ例外トシテ遡ッテ支給シタモノモアリハシナイカ、若シ左様ナ事實ガアルナラバ御示シテ願ヒタイ

○樞員政府委員 取調ベテ申上ゲルコトニ

致シマス、ソレカラ尙ホ一寸御尋シテ置キ
タイノデスガ、先程請願ガアツソレニ對
シテドウ云フ風ナ考慮フ此改正案ニ加ヘテ
居ツカト云フ御尋デアリマシタガ、其請
願ト申シマスルノハ議會ニ現レタ請願ダケ
デゴザイマセウカ

○林委員 政府ニ請願フシテ居リマスルモ
ノハ、大體衆議院ニモ請願シテ居ルト思フ
ノデアリマス、是ハ何レデモ宜シイノデゴ
ザイマス、政府ノ方ニ多ク請願ガ參ッテ居
ルトスルナラバ、如何ナル請願ガ來テ居ル
カ、ソレニ對シテハ政府ハドウ云フ御意見
デアルカト云フコトヲ對照シテ考ヘレバ宜
イト思ヒマス

○津崎委員長 山柊君、今マデ大體ノ概論ニ
付テ質問ガアツカラ、細目ノコトハ又後カ
ラ入ルトシテ、此次ニアナタガ御質疑ニナッ
テ宜シウゴザイマス

○山柊委員 此改正案ハ大體カラ見マスル
ナラバ、世間ニ恩給法ヲ改正スベシト云フ
議論ノアツタ其要點ヲ大體ニ於テ能ク拾ヒ
集メテ居ルト思フノデス、併ナガラ其採用ノ
仕方ガ甚ダドウモ徹底ヲ缺クヤウナ點モア
ルトと思フノデアリマス、其主ナル點二三ニ
付テ御所見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

一ツハ恩給年限ノ延長デアリマス、是ハ

世間ニ屢々問題トナルノデアリマシテ、今回
ハ二箇年延長ニナッテ居リマス、嘗テ政府ガ
此案ノ草案ヲ作ラレタコトガアルト思ヒマ
スガ、其場合ニハ普通文官二十年マデト云
フ風ナ草案モ作ラレタ御經驗ガアルト思フ
ノデアリマス、其局ニ當ッテ居ラレタ方モ
アルト思ヒマスガ、是ハドウモ其處ノ點ガ
二年ガ宜イカ、三年ガ宜イカ、五年ガ宜イ
カト云フコトハ、一寸算盤ヲ彈ク譯ニハ
行クマイト私ハ推察致スノデアリマス、二
年ト云フノハ何トシテモ餘リケチ臭イヤウ
ナヤリ方ノヤウニ思フノデアリマスガ、一
體二十年ニスル譯ニハ參テナカッタノデス
カ、其實情ヲ承リタイ

○樋貝政府委員 御説ノ如ク先年二十年案
ト云フモノガ出マシタコトハ事實デゴザイ
マスガ、此年限ノ延長ハ實ハ色々ナ所ニ機
敏ニ働キマスノデ、假ニ二十年ニ致シマス
ルト、一番打撃ヲ受ケマスノハ下級軍人ト、
ソレカラ各廳ニ居リマス低イ判任官級ノ者
ト考ヘラレマス、下級軍人ニ於キマシテハ、
殊ニ下士ノ邊ガ恩給ニ付テ一番關係ガアル
譯デゴザイマスガ、一般文官ヲ二十年ニス
ル其割合ニ依リマシテ、十五年位ニデモ延
バシマスルトスルナラバ、下士邊デ所謂恩
給ニナルト云フコトハ、殆ド絶對不可能デ

アルト言ッテ宜イデハナイカト云フコトガ
考ヘラレマス、隨テ是等ノ人々ハ恩給カラ
ハ其希望ヲ絶タレルト云フコトニモナリマ
ス、御承知ノ通り下士以下ノ軍人ニ於キマ
シテハ、自分ノ意思デ居ラウト思ッテモ、サ
ウ永ク居ルコトハ出來マセヌ爲ニ、多少ノ
加算ガアリマシテモ恩給ニナリ得ナイト云
フ場合ガ非常ニ多クナルダラウト思ヒマ
ス、ソレカラ又各廳ノ雇員ガ澤山居リマス
ガ、此雇ヲ十年十五年ト長クヤッテ居リマ
シテ、漸クニシテ判任官ニナル、判任官ニ
ナリマシテ、更ニ又二十年居ラナケレバ恩
給ハ貰ヘナイト申シマスルト、是亦實際ノ
問題トシテ年金タル恩給ニナルト云フ者ハ
ナイ、固ヨリ恩給ヲ貰フ爲ニ勤務スル譯デ
ハアリマセヌガ、勤務シテ居ル者ニ對シテ
サウ云フ點モ亦考慮シナケレバナラスト思
フノデアリマス、デハ恩給年限ハ今日ノヤ
ウナ一般ノ公務員ガ十五年、巡查ガ十年、
又軍人ガ十一年、ソレガ正當デアルカト申
シマスルト、是モ必シモサウデナケレバナ
ラスト云フコトモ申サレマセヌシ、外國ニ
於ケル諸國ノ立法例等ヲ見マシテモ、長短
區々デアリマシテ、二十五年ト云フヤウナ
ノモアリマスシ、又原則ハ二十五年ニシテ
アルノデアルガ、十年カラデモ幾分ノ恩給

ヲヤルト云フヤウナ立法例モアリマス、今
日ドウモ評判ハ一寸悪クナリマシタ譯デア
リマスガ、國際聯盟ノ恩給法ガ世界ノ最新
ノモノト考ヘテ居リマスガ、其恩給法等デ
ハ原則トシテ二十五年デアルガ、併ナガラ
十年カラデモ非常ナ割引ヲシテ恩給ヲヤル
ト云フヤウナ建前ニナッテ居リマス、ソコデ
我國ノヲ考ヘテ見マスルト、尙ホ此年數ハ
相當延バス餘地ガアルト云フコトヲ考ヘナ
ケレバナリマセヌ、結局二年ト云フモノヲ
選定シタ譯デアリマス、只今御説ノ通り、
二年デアルベキカ、三年デアルベキカト云
フヤウナコトニ付キマシテハ、數學的ナ根
據ガアツタ譯デハ無論ゴザイマセヌガ、大體
二年ト選定シテ其程度マデハ引延バシテ差
支ナイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○山柊委員 只今ノ御説明ハ御尤ノ點ガア
ルトと思フノデアリマスガ、私ガ先般要求致
シマシタ表ヲ見マスルト云フト、非常ニ多
數ノ人々ガ在職年數二十年以下デアリマ
ス、或ハ半數ニ稍近イカモ知レマセヌト思
ヒマス、ソコデ私ハ今御説明ニナツタ趣旨
カラ斯ウ云フコトヲ承リタイ、今御仰セニ
ナツタノハ、所謂文官ニシテモ、軍人ニシテ
モ、下位ニアル者ニ付テ御話ニナツタ、ソ
コデ文官ノ下位ニアル者モ、亦永ク勤続シ

得ル状態ニアル比較的上ノ方ニ行ク者モ、法規上同ジ年限ヲ置イテ扱ハナケレバナラヌト云フコトニ付テ私共ニ疑問ガ起ル、サウ云フ特別ノ下級ノ者ニ付テ、或ハ又永ク勤績シ得ル者ニ付テモ考ヘル餘地ハナイカ、或ハ軍人、警官等ニ付テハ特別ノ是ハ職務上ノ問題ガアリマシテ、長ク勤績シ得ナイ點モアル、殊ニ警官等ハ餘リ年取ルマデ勤績出來得ナイ事情モアル、隨テ今日デモ茲ニ差別ガ設ケラレテアルノデス、其中ニ尙更差別ヲ設クルコトハ出來ナイモノデアリマスカ、軍人ハ同様ニナツテ居リマス、サウシテ文官モ同年數ニナツテ居リマスガ其事情ニ應ジテ年數ノ差等ヲ設クルコトヲ御考ヘニナツタコトハアルマイカ承リタイ

○**樋貝政府委員** 只今ノ御尋ノヤウナ事柄ニ付キマシテハ、今御話モアリマシタヤウニ、例ヘバ同ジ警察官ト致シマシテモ、巡查又ハ警部補ニ於キマシテハ、今回ノ改正案ニ依リマシテモ、十二年デ恩給ニナル、ソレデ警部ニ付キマシテハ十七年デ恩給ニナルト云フヤウナ譯デ、其處ニ甚ダシイ差等ガアリマスノハ、今ノ御話ノ如クニ、矢張サウ云フ點ヲ考慮シタコトハ事實デゴザイマス、又今回ノ案ニ於キマシテ軍人中デ巡查等ヲヤラレテ居ルト同ジヤウナ勤務

ヲヤラレテ居ル所ノ下士以下ノ軍人ニ付キマシテ、同ジク年數ヲ十二年ニシ、他ノ軍人ニ付キマシテ、之ヲ十三年ニシテ居ルト云フヤウナコトモ、只今御話ノヤウナコトヲ無論加味シタ制度デアルト考ヘテ居リマス、併シ之ヲ一方ソレナラバ公平ニヤッテ行クニハドウカト申シマスルト、非常ニ其公務員ノ勤務ニ付テ差別ヲ設ケルト云フコトヨリ外、仕方ガナイト思フノデアリマス、其方法ハ恩給ニナル年限ト云フモノニ、幾ツカノ段階ヲ設ケルカ、或ハ最短期限ト云フモノハ一樣ニシテ置イテ、勤務ノ性質ニ隨テ之ニ加ヘル所ノ加算年ト云フモノニ斟酌ヲ施シテ、之ニ依テ其目的ヲ達スルカ、此二ツノコトガアリマスノデ、此點モ十分考ヘテハ見マシタ、實行問題ト致シマシテ、今回ノ案デハ只今申上ゲマシタ巡查警部補ト警部トノ間ノ違ヒヲ、其儘ニ存シタト云フコト、下士以下ノ軍人ト準士官以上ノ軍人トノ間ニ、一年以上ノ開キヲ置イタト云フ以外ニハ、此案デハ實現ヲシテ居リマセヌ、サウ云フヤウナ事柄ニ付テ考ヘルコトハ考ヘテ見タノデス、實行問題トシテ此程度ニ止メタ次第デアリマス

○**山柊委員** ソコデ恩給法ヲ考ヘル時ニ、恩給ノ發生スベキ年ヲ——在職年數ヲ少ク

シテ置イテ、サウシテ今度ハ支給スル方ヲ遅クスルト云フ考ヘ方モアル、其考方ノ一ツノ現ハレトシテ、年齢ニ依テ或種ノ控除ヲセラルルコトニナツタ、是ハ一ツノ考方デアル、今ノ年數ヲ非常ニ長クシテ給與スルト云フ考方モアル、在職年數ヲ割合少クシテ置イテ、サウシテ實際働ケナクナツテカラヤルヤウニスル、斯ウ云フヤウナ意味ヲ取り得ルノデアリマシテ、其點カラ年齢ニ依テ

控除停止ノ案ガ出テ居ルト思フノデアリマスガ、一層ノコト三十五歳マデ幾ラカ減ズルヨリモ、全部撤廢スルヤウナコトヲ御考ヘニナツタコトガアリマスマイカ、ソレニ對スル外國ノ立法例等ニ付テ御示シテ願ヒタイ

○**樋貝政府委員** 比較的若イ例ヘバ三十歳臺ニ付テハ、恩給ヲ全部停止シタト云フヤウナコトモ考ヘテ考ヘラレスコトデアアリマセヌシ、今回ノ案ノ立案ニ際シマシテモ、サウ云フコトガ出來得ルモノデアルカドウカト云フコトニ付テハ、考慮致シタノデゴザイマスケレドモ、何分ニモ年齢ガ若クシテ恩給ヲ貰ッテ居リマス者ハ、是亦下級ノ軍人カ巡查カ看守、其他所謂恩給法ニ申シテ居リマス警察監獄職員カ、普通ノ文官ト致シマシテハ植民地等デ加算ヲ澤山ニ貰ッテ居ル所ノ者カ、一番多イノデアリマス、サ

ウ云フ人ニ付キマシテ假令三十歳臺ニ於キマシテモ、全額停止スルト云フコトニナリマス、ソレハ非常ニ影響ガアルドラウト思ヒマス、ソコデ今回ノ案デハ、サウ云フ若クシテ恩給ヲ貰フト云フヤウナコトニ對スル非難アルノモ尤ナ點ガアリマスノデ、此案ニ現ハレマシタヤウニ、甚ダ微温的デアリマスケレドモ其意味ヲ具體化シタヤウナ次第デアリマス

○**山柊委員** 實ハ先般其爲ニ、私ハ受給者ノ最初ノ年齢ノ様子ヲ表ニシテ願ッタノデアリマスガ、今御説ノ通りニ陸海軍ノ軍人ガ非常ニ多イ、ソコデ考ヘナケレバナラスコトハ、私先キモ申上ゲタ通り、例ヘバ陸軍軍人ニシテ退職シマスガ、軍縮カ何カノ機會ニ於テ相當退職サレタノデ、サウ云フ人ハ他ニ職ヲ求メルコトハ非常ニ困難デアリマス、斯ウ云フ事情ノモノト、文官ニシテ普通他——或ハ今日ノヤウナ就職難ノ場合ハ面倒デアリマセウケレドモ、普通ノ狀態ニ於テハ文官ニシテ他ニ轉職ノ途ガ比較的容易デ、相當ノ收入ヲ得ラレル途ガ相當アリ得ルト思フ、サウ云フヤウナ、性質ニ依ッテヤハリ區別サレナケレバナラスト思フガ、之ヲ一律ニ——軍人デ退職ニナリ他ニ職ヲ求メル譯ニ行カヌサウ云フ人モ、矢

張控除シナケレバナラヌコトニナッテ居ル、其職務ノ性質ニ依テ融通性ニ鑑ミ、此控除停止ノ問題ヲ、差別ヲ考ヘラレルコトハ出來ナカッタノデアリマセウカ

○樞員政府委員 實ハ其點ニ付キマシテモ、此案ノ成立チマス前ニハ考ヘタコトモアリマシタ、アリマシタガ實ハ其内容ヲ申上ゲマスレバ、此案ニ現レタヨリモモウ少シ強イ程度ノ、他ノ軍人ヤ巡查看守ノ人々ヨリモ強イ程度ノ停止ヲ、他ノ公務員ニ規定シヨウトシタ時代モアリマシタガ、結局色々ナ事情ガアリマシテ、事情ト申シマスヨリモ意見ガアリマシテ、一番低イ所ニ之ガ落付キマシタ、差別ヲ附ケルコトガ善イカ惡イカト云フ點ハ、根本問題ト致シマシテハ差別ヲ附ケテモ宜イト云フコトハ考ヘラレマスケレドモ、是デ差別ヲ附ケテ見マス、ソレト是トノ釣合ト云フヤウナコトヲ考ヘテ見マス、ソコニ亦小サイナガラモ不公平ガ考ヘラレマスノデ、結局無差別ニ斯ウ云フ風ナ停止ヲ致シマシタ

○山根委員 恩給問題デ次ニ考ヘラレルコトハ、今回提案ニナッテ居リマス多額所得者ノ恩給一部停止デアリマス、是モ屢々世間ノ問題ニナッタ事柄デアリマス、今度ノ案ニ依リマス、五千圓以上ノ所得アルモノ

ニ付テ一部ノ停止ヲスル、其停止ハ先般ノ御説明ニ依リマス、私聞キ誤ッテ居ルカモ知レマセヌガ、二割ヲ上ラザルト云フ程度ノヤウデアリマス、ソコデ私共疑問ヲ起スノデアリマス、今日官吏デアッテ、サウシテ職ヲ退イテ、自己ノ親讓リノ財産デ五千圓以上ノ所得ガアッテ、安全ニ生活シ得ル人モアリマス、其人ノ所得ニ付テハ官吏タリシコトガ何等效果アッタ譯デハナイ、然ルニ官吏タリシコトノ背景ニ依テ、實業界ノ極メテ重要ナ地位ニ就キ得テ、而カモサウ云フ人ガ役人デアッタガ爲ニ、ソコノ關係ガ便宜デアラウト云フ故ヲ以テ、或ハ鐵道省ノ退職官吏、遞信省或ハ大藏省ノ退職官吏等ガ、極メテ多額ノ俸給ヲ受取ッテ居ル、斯ウ云フ人々ハ國家ガ其人々ヲ訓練シ、而シテ國家ヲ利用シテ其人ガ退職後マデモ多額ノ金ヲ得テ居ル、其人々々ニ對シテ僅ニ二割ノ控除ヲスル、是ハ寧ロサウ云フ人々ハ國家カラ受ケタ恩惠ニ對シテ感謝金ヲ出サナケレバナラス、其方ガ本當デス、然ルニ僅カニ二割位ノ控除ニシテシマフト云フコトハ私ニハ分ラヌ、五千圓以上ノモノニ付テハ所謂差額恩給ノ性質ニ從テ、差額タケヲ支給スルト云フヤウナコトニナラヌモノデアッタデアリマセウカ、此點ヲ伺ヒマス

○樞員政府委員 多額所得者ノ恩給停止ノ標準ニ付キマシテハ、政府ハ原案ヲ出シマスマデニハ、實ハ非常ニ苦心致シマシタ、ドノ邊ガ適當デアルカト云フコトニ付キマシテハ、今マデ例モゴザイマセヌシ、立法例ヲ調ベテ見マシテモ、之ニピッタリ合ッテ例ト云フモノモアリマセヌシ、果シテドノ程度ガ正當デアルカト云フコトニ付キマシテハ、的確ナ認識ヲ得マセヌ爲ニ、今回ノ案デ採リマシタヤウナ程度デ先ヅ之ヲ實行シテ見テ、サウシテ其結果ニ依リマシテ、若シ是ガイケナケレバ、更ニ改正スルモ遅クハナイト云フコトヲ、實ハ考ヘマシタ、微溫的デアルト云フ非難モアリマセウガ、又一方停止セラレル方カラ申シマス、此標準如何ニ依リマシテ、可ナリ生活ノ苦シイコトヲ來スデアラウト思ッテ居リマス、名義上ハ非常ニ收入ガアルカノ如クナッテ居リマシテ、事實ハ、自己ノ爲ニソレヲ使ヒ得ルト云フ所得ハ、殆ド無イト言ッテモ宜イヤウナ實情ニアル人ナドモアリマス譯デ、ソレ等ノ者ヲ個別的ニ停止條件ヲ決メル譯ニモ參リマセヌシ、一般的、抽象的ナ標準デ停止スルト云フコトニナレバ、結局稍緩和ノ所ニ其標準ヲ置カナケレバナラヌコトニナリマス爲ニ、此原案ノ程度ガ今日ニ於テ實

行スル上ニ於テ、相當デハナイカト云フ考デ、斯ウ云フ風ニ致シマシタ、或ハ微溫的デアルト云フヤウナ、御意見ガアラレルカモ存ジマセヌガ、サウ云フヤウナ事情デ、今日ト致シマシテハ此程度ニ止メル外ナイト考ヘマス

○山根委員 此間差額恩給ノ權利カ何カ停止ニナッタヤウニ、一寸聞イタノデアリマスガ、官吏デ恩給ヲ貰ッテ、又次ニ官吏ニナッタ場合ノ差額恩給ノ權利ハ、矢張アルノデアリマスカ

○樞員政府委員 ソレハ今度ノ恩給法ノ九十九條ノ削除ノ所ニ現レテ居リマス、將來ハ形式のニ現ニ利益ヲ受ケテ居ル者ガ、引續イテ其職ニ在ル間ハ差額停止デ行クガ、其他ノ者ニ付テハ廢メマス、差額停止ヲ廢メテ、全部停止ヲヤルノデアリマス

○山根委員 私ハ只今御説明ガアッタガ、經驗ノ爲ニ先以テ此程度デヤッテ見ルト云フコトナラバ、ソレモ一ツノ考デアリマセウガ、此問題ハモウ少シ立入ッテ、一ツ御研究置キヲ願ヒタイ、此案ヲ實施セラレマスト云フト、ドウ云フ人ガ幾ラ取ッテ、ドウ云フ所ニ行ッテ、ドウ云フ利益ヲ得テ居ルカト云フコトガ、明ニナルト思フノデアリマス、從來ハ十分ノ御調査ハ恐ラクアルマイト思

フノデアリマス、是ガ明ニナリマスレバ、私ノ先程申上デマシタ理論カラ言ッテ、茲ニ大イニ考フベキ餘地ガアルト思フ、サウシテ斯ウ云フ所ノ恩給ヲ少クシテ、下ノ方ノモット生活ニ困ッテ居ル所ノ者ヲ上ゲル方ガ、私ハ本當デアルト思フ、財政ノ都合ガ付ケバソレハ宜イノデアリマスケレドモ、付カナイノデアリマスカラ、サウ云フコトヲ一應御研究ヲ願ヒタイ

次ニモウ一ツノ點ハ、恩給額計算ノ基礎ニナリマスル基礎俸給、之ヲ最後ノ俸給額ヲ一ケ年分ノ俸給額ニ改メラレタノデアリマス、此點ガ恩給ノ額ヲ少クスルト云フ爲ニ、又本當ノ生活ノ資ヲ得テ居ッタ事實ニ即スルト云フ點ニ於テハ、一應理窟ハ立ッテ居ルト思フノデアリマス、併シ最後ニ増俸シテ、ソレデ退職サスト云フ場合ニ、唯恩給ヲ取りタイガ爲ニ色々ナコトラスル場合モアルカモ知レマセヌ、併ナガラ先般小學校ノ教員ノ代表者ガ參リマシテ、事情ヲ話シテ居リマシタガ、小學校ノ教員ニ於キマシテハ、田舎ノ村ニ於テハ、村ガ俸給ヲ支給シテ居ル、ソコノ村ニ教員ハ居ッテ、村ノ財政ノ都合上已ムナク僅カノ俸給デ辛棒シテ居ルノデス、斯ウ云フ事例ハ山間僻地ニハ澤山アル、故ニ罷メル時ニ二給ナリ三給

ナリ増俸シテ、他ノ非常ニ割ノ宜イ教員ト均衡ヲ保テルヤウナ増俸ヲヤル、斯ウ云フ工風ヲシテ貰ヒタイ、是ガ前ニハサウナッテ居ッタノデスガ、然ルニ今度ハサウデナクナッテシマッタ、是ハ外ノ官吏ト違ヒマシテ、教員ニハ特殊ノ事情ガアル、田舎デ教員ヲシテ居リマス云フト、百圓ナンテ取ル教員ハ偉イ教員デアアル、ソレガ偶、都會ニ出テ居リマス云フト、校長ニナルト百七十圓カラ二百圓ニナル、ソレデ同ジコトデ同ジヤウニ相當ノ成績ヲ擧ゲタ者デ、同ジ田舎ノ同ジ村ニ行ッテ住ッテ、片方ハ都會ニ出タバカリデ、非常ニ多クノ恩給ヲ貰ヒ、一方ハ田舎ニ居ッタバカリニ恩給ガ少イ、是ハ他ノ軍人諸君ヤ官吏ニハ出テ來ナイ事情デアリマス、斯ウ云フ所ヲ考慮セラレマシテ、

小學校ノ教員ニ關シテハ、此一ケ年ノ通算ニ依ラズシテ、最後ノ俸給ニ依リ、且最後ノ俸給ハ相當公平ヲ保ツ爲ニ誰デモ彼デモ上ゲルノデヤアリマセヌガ、公平ヲ保ツ爲ニ、平素村ノ事情カラシテ俸給ノ少カッタ者ニ對シテ、相當増俸シ得ルト云フ途ヲ開カレルコトガ、公平ナル所以デハナイカ、私ハ無理ニ恩給金額ヲ餘計ニシロト云フコトヲ言フノデアリマセヌガ、是ガ公平ナ處置デハナイカト思フノデアリマスガ、御

所見ヲ承リタイノデアリマス

○總員政府委員 只今ノ點ニ付キマシテ、

最後ノ一年間ノ實際ノ俸給ヲ基礎ニシテ、恩給金額ヲ算出スルコトニ今回ハ致シマシタガ、是ハ實際ノ俸給、即チ其公務員ガ在職シテ居ッタ當時ノ實際ノ收入ヲ基礎ニ致シマシテ、罷メタ場合ニソレニ基イテ何割ト云フ恩給ガ良イト云フコトガ、恩給トシテハ、ドウシテモ正當ナ事ト考ヘラレマス爲ニ、此標準ヲ取りマシタヤウナ譯デゴザイマス、從來ノ例ニ依リマス、最モ酷カッタノハ——敢テ酷イト申シテ宜シイト思ヒマスガ、酷カッタノハ、小學校ノ教員ニ付テ其例ガアリマシテ、極端ナル例デ、私ノ記憶シテ居ル所ニ依リマス、是ハ確カ宮城縣ダッタト記憶シテ居リマスガ、四十圓ノ俸給ヲ百八十圓カニ致シタト思ヒマス、幾ラカノ記憶違ヒガアルカモ知レマセヌガ、百八十圓カニ直シテ、ソレガ恩給ノ基礎ニナッタ例ガアッタヤウニ考ヘテ居リマス、罷メル時ハ四十圓位ノ俸給ガ——ソレハ尤モ學校ノ生徒ヲ救フ爲ニ後ニ死ンダト云フ例デハアリマスケレドモ、其事件ハ誠ニ事情ニ於テ同情スベキヤウナ事柄デアリマスケレドモ、俸給ガ著シク上ッタ例ト致シマシテハ、四十圓ガ百八十圓ニ上ッタト云フヤウナ者

モアルノデアリマス、ソレ等ハ極端ト致シマシテモ、五級位ヅ、進ンデ居ルノハサウ珍シクナイ、五級進ミマス、一級一割五分ト致シマシテモ七割五分進ムコトニナリマス、ソレハ現在在職シテ居ッテ、貰ッテ居ッタ俸給ト、罷メテ公務ヲ執ラナイヤウニナッタ恩給トヲ比ベテ見マス、恩給ガ著シク割合ガ多イノニ驚クヤウナ次第デアリマス、斯ウヤリマス結果ハドウナルカト申シマスルト、多クハ地方費デゴザイマスガ、

安イ俸給ヲ自分ノ方デ支拂ッテ居ッテ、恩給ハ國家ノ方ヘ押付ケル、又之ヲ小學校ニ例ヲ取りマス、町村ハ安イ俸給ヲ支拂ッテ居ッテ、高イ恩給ヲ府縣費トシテ府縣ノ方ニ押付ケルト云フ結果ニナル、俸給ヲ支拂フ方ニハ豫算其他ノ關係ガアッテ苦痛ガ伴ヒマスガ、恩給ノ方ハ唯名義上最後ノ俸給ヲ上シテサヘヤレバ、恩給法ノ當然ノ適用ト致シマシテ、恩給ハ膨ランデ行ク、ソレヲ支給スベキ所ノ地方府縣ナリ、或ハ國家ナリハ、ソレニ付テ豫算其他デ是ノ當、不當ヲ考ヘル機會ナシニ、膨ンデ行クヤウナコトニナリマス爲ニ、財政上カラ申シマシテモ、甚ダ不當ナ結果ヲ生ズル、今申シマシタヤウニ、現在取得ト、引退後ノ將來取得トノ比率ト云フモノヲ考ヘマシテモ、不

當ナ結果ヲ生ズルヤウナ譯デ、只今御話ニ

ナリマシタヤウニ、地方ノ俸給豫算ガ少ナ

イ爲ニ、隨テ俸給ガ低イト云フ事情ハ、確

ニアルト思ヒマスガ、ソレハ俸給ノ方デモ

ウ少シ工夫シナケレバナライ、増額ヲシ

ナケレバナラヌ問題デハナイカ、恩給ノ方

デソレヲ救フト云フノハ、少シク筋ガ違ッ

テ居ルノデハナイカト考ヘルノデアリマ

ス、ソレデ今國ニ於キマシテハ、退職前一

年ノ俸給ヲ基礎ニスルト云フ原則ヲ採リマ

シテ、唯例外ト致シマシテ、公務ニ因ッテ

瘡レテ職ヲ罷メルヤウナ場合、公務ノ爲ニ

傷病ニナリマシテ、ソレニ因ッテ罷メルヤウ

ナ場合、又ハ俸給豫算ノ點カラ致シマシ

ハ結局當分ノ中ニナリマスカラ、サウ云フ

所デ只今ノ御話ノヤウナコトハ、救ヒ得ル

ノデハナイカト考ヘテ居リマス

○山根委員 私ハ主ナル點ニ付テ伺ヒタイ

所ハ大體伺ッタノデアリマス、細カイ點ニ付

テハ又後日法文審議ノ場合ニ伺フコトニ致

シマス、私ノ質問ハ一應是デ止メマス

○津崎委員長 誰方カ大體ノコトニ付テ御

質問爲サル方ハアリマセヌカ

○添田委員 先程ノ山根君ノ質問ニ關聯シ

テ伺ヒタイト思ヒマス、第一ノ質問デアリ

マシタ恩給年限ノ問題デアリマス、今度二

箇年延長シテ十七年ト御定メニナルト云フ

コトニ付テ、先刻來段々ノ御説明ガアリマ

シタ、色々下級官吏ノ場合ニ、若シ之ヲ二

十年トスルコトニナレバ、恩給ニ外レルヤ

ウナ虞ガアルト云フヤウナコトニ付テ段々

御説明ガアリマシタガ、ドウモ私ハマダ之

ヲ十七年ニセナケレバナラナカッタト云フ

事情——理窟トシテハ別ニナイト思ヒマス

ルガ、其事情ガマダドウモ徹底サレナイノ

デアアル、何故此二箇年ノ延長ニ止メラレタ

カト云フ點ヲ、モウ一度御説明ヲ願ヒタイ

ト思ヒマス

○樺貝政府委員 十七年ニ致シマシタ所

以、即チ二年ノ延長ニ止メマシタ所以ハ、

之ヲ餘リニ長ク致シマスルト、先程申上ゲマ

シタヤウニ、實際ノ結果ハ下級者ガ恩給ノ

希望カラ絶タレルト云フコトニナリマス、

現在通り短カクシテ置イタラドウカト申

シマスルト、早く割合ニ若ク恩給ニナル機

會ガ多クナルノデアリマス、ソレデ二箇年

延長致シマスレバ、之ニ依テ受給年數ハ詰

リ二箇年短縮サレル結果ニナリマス、此在

職年數ノ方ヲ二年延バシタカラト云ッテ、

人ノ命ノ方ガ二年延ビル譯デハナイノデア

リマス、其方ハ定ッテ居リマスカラ、結局受

給年數ハ二年縮マルト云フコトニナリマシ

テ、之ヲ支給スル國家ナリ或ハ地方團體ナ

リカラ見マスレバ、二年ダケ少ク支給スル

ト云フ結果ニナリマスノデ、ソレカラ浮イ

テ參リマス所ノ財政上ノ輕減モ決シテ小サ

クハナイト云フコトニナリマス、固ヨリ是

ハ初メノ中ハ大シタコトハアリマセヌガ、

是ガズツト集積シテ參リマスト相當多額ニ

ナッテ參リマス、ソレカラ此案デハ二年延バ

シテ置キマシタ、即チ十五年ノモノニ付キ

マシテハ十七年ニ致シマシテ、十七年ノモ

ノニ給スル額ヲ從來ノ十五年ノモノニ給ス

ル額ニ致シマシタ爲ニ、其處ニ基礎俸給一

年分ニ對スル百五十分ノ二ト云フモノガ又

助カル譯ニナリマス、兩方ノ意味デ財政上

ニモ效果ガアル、ソコデ二年延バスベキカ

三年延バスベキカ、何年延バスベキカト云

フコトハ、先程申上ゲマシタヤウナ譯デ大

體認定ニ依リマシテ二年トシタノデアリマ

スガ、之ヲ延バスコトニ致シタ所以デアリ

マス

○添田委員 今ノ是ガ爲ニ財政上大分助カ

ルト云フ其計算ハ諒承致シマシタ、唯私共

ハドウシテモ二十年位ガ適當ダト實ハ考ヘ

テ居ッタモノデスシ、又政府ノ方デモ二十

年位ヲ適當ト考ヘラレタ時モアルノデス、

然ルニ今度ハ二年ノ延長ニ止メラレタ、是

ガドウモ少シ物足ラスヤウナ氣持ガ致シマ

ス、ソコデ之ヲ二十年ニ延バセバ財政上カ

ラ言ヘバ尙ホ餘計助カッテ行クデアラウト

思フ、ソコデサウ云フコトニスレバ下級官

吏ガ恩給ニ掛ラス虞ガアルト言ハレルガ、

然ラバサウ云フ性質ノ官吏ニ對シテハ特例

ヲ設ケタラ宜イデハナイカ、現ニ特例ハ設

ケラレテアル、警察官ニハドレダケ、軍人ニ

ハドレダケト云ッテ、普通文官ヨリ違ッテ居

ルノデアリマスカラ、其特例ノ聞キガ少シ

大キクナルカ小サクナルカト云フダケノ違

ヒデアルナラバ、今度ノ改正ノ趣意ガ財政

ヲ顧慮セラレルト云フ點ニアルナラバ、寧

ロ是ハ二十年位ニ御延バシニナッタ方ガ宜

イデハナイカト思フ、何故二年ノ延長ニ止メラレタカト云フ理由ガ、ドウモ少シ腑ニ落チマセヌカラソレヲ御尋致シマス

○議員政府委員

只今申上ゲマシタ言葉ガ

少シ足りマセナカッタ爲ニ、御分リニナッテ戴ケナカッタ點ガアルカト存ジマスガ、下級官吏又ハ軍人ニ苦痛ガ多イカト申シマシタノハ、軍人ハ別ト致シマシテモ、下級ノ官吏ニ致シマシテハ、長ク在職スル者モアリマスガ、併シ勞働的、詰リ身體ヲ使フコトヲ主ニ致シマス官吏ノ方ハ、實際問題トシテハ長ク居レナイ、居レバ居リ得ルノデスクレドモ、實際居レナイト云フ立場デス、併シサウ云フ官吏デモ長ク居ルノモ實ハアリマス爲ニ、下級ノ方ノ官吏デアルカラソレヲ特ニ今回差別ヲ設ケテ短クスルト云フノモ一方困ルノデアリマスガ、現在ノ狀態位ノ、即チ軍人、警察監獄職員ニ認メラル、所ノ程度ノ區別ヲ認メテ置イタ宜イデハナイカト云フコトモ考ヘラレマス、二年ト致シマシタノハ、實ハ成ベク少ナイ延長ニ止メタイ、是ガ假ニ三年ニナリマシテ、十八年ト云フコトニナルトスレバ、現在ノ在職者ニ付キマシテモ、今回ノ案デ附則デ設ケテ經過の規定以上ニ之ヲ何トカ救フテヤルヤウナ規定ヲ置イテ行カナケレバナラナ

イ、二年位ダト致シマス、實際二年延シテモ、ソレダケ我慢致シマシテ、本人モ長ク勤務スル、役所ノ方面モ二年位ナラバ勤務ヲサシテ置クト云フヤウナコトモ是モ出來マス、サウ云フ點ニ付テモ餘リニ打撃モナシ、又附則デソレヲ均一ニ、例ヘバ現在職者ニ付テハ、全部或ル利益ヲ認メルト云フコトニ改正致シマシテモ、此改正ハ數年到底實益ガナイト云フコトニナリマス、ソレ等ノ點ヲ考慮致シマシテ、二年ト致シタヤウナ譯デアリマス

○宮澤委員

外ニ餘リ質疑ガナイヤウデア

リマスカラ、私極メテ概論ニ付テ御所見ヲ質シテ見タイノデアリマス、此間提案ノ理由ノ御説明モアツタコト、思フノデアリマスガ、私丁度今朝委員ニ任命ヲ受ケマシテ、漸ク一時間位デ書類ヲ拜見シタノデアリマス、微細ニ互ッテ御質問申上ゲルダケノ餘裕モナイノデアリマスガ、唯、今日ハ總論ヲト云フヤウナ御話モアリマスカラ、大體論ニ付テ少シ拜聽シタイト思フノデアリマス、今委員ノ喜多君、山井君邊リカラモ御質疑ニナツタ、此恩給法ノ改正ニ付キマシテハ、多年民間カラモ色々要望ヲ聞イテ居ル、或ハ既ニ近時一億四五千萬圓ノ經費ヲ要シテ、而モソレガ年々四五百萬圓ノ

増額ヲ要スル、最近滿洲事變デソレガ三割モ増大スルト云フヤウナコトデアッタナラバ、所謂是ハ恩給亡國デアル、ドウシテモ之ヲ國家財政的ノ見地カラ低減スルヤウナ方法ヲ講ジナケレバナラナイト云フヤウナ、所謂恩給亡國論ハ多年民間カラモ叫バレ、吾々矢張憂ヲ同ジクスル者ガ考ヘテ居ル問題デアリマス、ソレカラ又受給者ノ側カラ申シマシテモ、現恩給法ノ不備ヲ唱ヘテ、ドウシテモ吾々ニ公平ナル給與ヲシテ貰ヒタイ、一言ニシテ申シマスレバ、上ニ厚ク下ニ薄イ、之ヲ社會政策的ニ受給サルルヤウニ此恩給法ヲ改正シテ貰ヒタイト云フ、所謂請願ナリ陳情ナリガ、從來山積シテ居ルコトモ當局者ハ御承知デアラウト思フノデアリマス、是ハ何レモ民間ノ聲デアリマシテ、聞捨ナラス聲デアリマスカラ、今回ノ改正ハ一面財政的ノ見地カラ之ヲ改正シ、一面社會政策的ニ此立法ヲ改正スルト云フコトデナクテハナラスノデアリマスガ、政府ノ見ル所モ矢張此處ニ目標ヲ置カレテ、此兩目的ノ爲ニ此改正ヲスルノダト云フ御聲明デアリマス、然ルニ之ヲ大體見ルト、吾々ノ期待スルヨリハ如何ニモ輕キニ失スル、恩給法ノ改正ガ多年唱ヘラレテ居リナガラ、何レノ内閣モ之ニ付テ思切ッテ

言ハレナカッタト云フノハ、私共露骨ニ申スト、政黨政治家トシテ言ヒ兼ネルコトデアリマスガ、右顧左眄シ色々ナ方面ニ氣兼スル政黨内閣デハ實ハ一寸是ハヤリ兼ネル場合ガ多イデアリマス、茲ニ齋藤内閣ノ如キ、非常時匡救内閣ト申スカ、協力内閣ト申スカ、斯ウ云フ内閣ガ出ニナリマシテ、政黨内閣ノ感ズルヤウナ拘束ヤ遠慮ヲ感ジナイデ、思切ッテヤレル地位ニアル内閣ニ依テコソ、此恩給法ガ本當ニ根本的ニ改正サルベキモノデアリ、又改正サレルコトヲ吾々期待シテ居タノデアリマス、然ルニ之ヲ巨細ニハ拜見スル餘裕ハアリマセヌガ、一瞥致シテモ不満足ヲ感ゼザルヲ得ナイト云フコトニナッテ居リマスガ、其點ニ付テハ既ニ山井君カラ御話ニナツタヤウニ、私共ハ恩給年限ヲ一年二年延長スルコトモ必要デアラウガ、年限ヲ或ハ据置ニ致シテモ、現行法通りニシテ置キマシテモ、支給年齡ヲ或ル一定ノ年齡ニ延バスコトガ必要デハナイカ、恩給ヲ受ケル資格ヲ得タ者ガ、或ル一定ノ年齡ニ達シテ、一人デ働イテ生活スルコトノ出來ヌヤウナ、狀態ニ至ッテ、所謂老後ヲ保障スルト云フ意味デ、此恩給ヲ支給スルノガ、此恩給ノ本義デハナイカ、今マデハ三十歳足ラズ受給者ニナッテ居ル者ガア

リ、四十歳、五十歳ノ受給者ハ可ナリ多クアルヤウデアリマス、所ガ是ガ國家ノ經費ヲ増スバカリデアアルノミナラズ、人ノ懶惰ヲ誘致シテ、若年寄ヲ此恩給法ガ却テ製造スルヤウナ結果ニ陥ッテ居ルノデハナйкаト思ヒマス、或ハ武官ニシテ普通ノ他ノ仕事ニ轉職出來ナイヤウナ、特殊ノ仕事ニ携ッタヤウ人ニハ特別ナ扱ヲスベキデアリマシガ、普通文官ニシテ、是ガ一朝其職ヲ退クト、他ニ轉職スルダケノ資格要件ヲ具備シタル者ハ、一定ノ年限ノ間据置イテ、一定ノ年齢ニ達シテ初メテ支給シテ然ルベキモノデアアル、況ヤ殊ニ國家ガ給料ヲ與ヘ、一定ノ修養、地位、資格ヲ與ヘ、ソレガ爲ニ大銀行或ハ大會社ニ入ッテ高祿ヲ食ムコトノ出來ルヤウナ人ニ對シテハ、尙更必要デアルト私共ハ思フ、斯ウ云フ見地カラ一定ノ間据置キ、受給年齢ヲ定メテ支給致シマス時ニ、一面不合理ヲ叫ンデ居ル薄給ノ者ニ對シテモ潤澤ニ給與ガ出來テ、本當ニ社會政策的ナ給與ガ出來ルノデハナйкаト云フコトヲ私共ハ考ヘテ居リマス、ソレカラモウ一ツハ現行法ハ百分ノ一ノ納金ヲ恩給資金トシテ居ルヤウデアリマスガ、此恩給資金ガ恩給ノ資金ニ直接充當サレテ居ナイカト思ヒマスガ、其邊ヲ承リタウゴザイマ

ス、只今マデノ百分ノ一ト云フ金デ一箇年ニドレダケノ納金ガ出來テ居ルノデアアルカ、是ガ一ツト、ソレカラモウ一ツハ恩給法ノ改正ニ依テ、國庫ノ收入増ト云フコトデ、此處ニ甲乙ノ收入増ガ示サレテ居リマス、個人納金、團體納金ノ増加、合計三百三十七萬圓デアリマスルガ、是ハ從來ノ百分ノ一ノ納金ハ勿論除外サレテ居ルト思ヒマスガ、是ハ新規ノ納金ダケニ止マルノデアリマスカ、若シ之ヲ百分ノ一トカ二トカ云フコトニシナイデ、若シ百分ノ五デモ徵收スルコトガ出來マシタナラバ、ドノ位ノ國庫收入ガアルカ、或ハ聞クナラク、恩給保險ト云フヤウナ意味デ百分ノ五位徵スルナラバ、此恩給資金ガ可ナリ出テ來ルカナヤウニ話サレタヤウナコトモ聞イテ居ルノデアリマスガ、サウ云フ點モ御調査ニナリマシタコトガアリマスルナラバ、重ネテ御教示ヲ仰ギタイト思ヒマス、以上數點ニ付テ、極メテ概論デハアリマスガ、政府ノ御意見ヲ承リタイト思ヒマス

○**樞員政府委員** 只今ノ御尋ノ第一點ノ支給ヲ開始スル所ノ年齢ヲ高メテ行ッたらドウカト云フ御話デアリマスガ、是ハ先程モ一寸觸レテ申上ゲマシタヤウナ譯デ、之ヲ高メマシタ爲ニ、即チ四十ナリ五十ナリニ年齢ヲ高メテ、其前ニハ全然恩給ハ支給シナイト云フコトニ致シマスル場合ニハ、結果カラ考ヘマスト、下級ノ公務員ガ苦痛ヲ感ズルコトガ多イト云フコトガアリマス、即チ下士以下ノ軍人トカ、巡查、看守ト云フヤウナ人々ガ一番苦痛ヲ感ジマス、在職中ニ於キマシテモ十分ナ給與デモシテヤラナイ限り、今日ノ給與程度ヲ以テシテハ、巡查ナリ、看守ナリ、或ハ下級軍人ナリ、經濟的ニハ割合縁ノ薄イ方ニ、一番若イ、色々ナ事柄ニ付テ基礎ヲ造ル時ヲ捧ゲタ、ソレ等ノ人々ガ罷メマシテ、全然恩給ハ貰ヘナイ、ソコデ何處カヘ就職シヨウト思ヒマシテモ、所謂軍人上リト云フヤウナ、經濟事情カラ遠クナッテ居ルト云フヤウナ、サウ云フ者ニナッテシマフ、ソレデ恩給ノ方ハ全部支給ヲ停止スルト云フコトデハ、實際是ハ結果ガ残酷デアルト考ヘテ居リマス、ソレデ全部ソレヲ停止スルト云フコトハドウカト考ヘテ居リマス、尙更ニ年齢ガ參リマシテ同ジヤウニ恩給ヲ受ケルト申シマシテモ、餘程年配ガ進ンデカラ公務員ニナッテ、サウシテ恩給ニナル者、即チ十六年ナリ十七年ナリ居ル者ト、早クカラ勤務シテ其年齢マデ在職シテ居ッタト云フヤウナ者トアリマスノデ、年齢一點張りダケ

デ行クノハ、例ヘバ五十ナラ五十マデ恩給ヲ停止スルト云フヤウニ標準ヲ高クシテ、サウシテ恩給ノ停止ヲ一樣ニ年齢ダケデ行キマスコトハ、ソレハ非常ニ不公平ヲ生ズル場合ガアル、年齢ヲ比較的低イ所デ制限シマス、同ジ低イ年齢デ貰フ公務員ノ種類ガ決ルカラ、ソコデ其間ニ存スル不公平ハ割合ナクナルガ、年齢ヲ高イ所ニ置クト、サウ云フ結果モ生ジマス、尙ホ假ニ或ル年齢ニ達スルマデハ恩給ハヤラナイト云フコトニ致シタ場合デモ、其人間ガ重患ニデモ罹リマシテ、或ハ家族ガ自分ノ過失ニ依ラズシテ、非常ニ窮乏ニデモ陥リマシタヤウナ場合ニハ、是亦恩給ハ支給シテ行カナケレバナラスト思ヒマス、殊ニ本人ノ場合ニ付テハサウデアリマスガ、其病氣ガドノ程度ノ病氣デアアルカト云フコトヲ一人々々ニ付テ認定サレルコトニナリマス、是ハ何時モ生ジマスルコトデアリマスガ、結果ガ一人々々ニ付テ決シテ公平トハ申セマセヌ、大正十二年恩給法改正前マデハ、退職事由ガ病氣デナイ限りハ、六十歳以上ニ達シタ場合デアアルカ、或ハ公務ニ依ル傷病ニ基ク場合デアアルカ、或ハ官廳ノ方ノ都合ニ依ル場合デナケレバ恩給ハヤラスト云フコトニ法制上シテ居ッタ譯デアリマスガ、是ガ

病氣ダト云フコトニナルト、何レ神經衰弱
デアルトカ、或ハ其他ノ稍永久的ノ病氣
ヲ申立テマシテ、診斷書ハ何時デモサウ云
フ病氣デ職ニ堪ヘスト云フコトデアル、ソ
レニ對シテソレヲ病氣ト認メテ恩給ヲヤ
ル、實際ニ於テハソレ程デモナカッタ、又ハ
退職ノ當時ニ於テハサウ云フ狀態デアッタ
ガ、退職後ニハ直グ癒ッデシマッタト云フヤ
ウナ例モアリマシテ、結果カラ考ヘマス
非常ニ不公平デ、稍誇大ニ申立テタリ、或
ハ嘘ヲ言ッタリスル者ガ利益ヲシテ、正直ニ
言フ者ハ恩給ニナラヌト云フヤウナコトガ
アリマシタ爲ニ、一層ソレヨリカ、サウ云フ
制限ヲ撤廢シタ方ガ宜イト云フノデ、十二年
ニ恩給法ヲ退職ノ事由トシテ、病氣デア
ルコトヲ必要トスル要件ヲ取ッデシマッタ
ヤウナ實情ニアリマス、ソレデ恩給ヲ病氣
ノ場合ニハヤルト云フヤウナコトニ致シテ
置キマス、矢張同停止ノ規定ヲ年齡デ
定メマシテモ、實際ノシヤウナ結果ニナ
ルノデハナイカト實際ノ場合カラ考ヘラ
レル、ソレデハ其場合、如何ニ其者ガ病
氣デ惱ンデ居ッデモ、恩給ハ或ル年齡ニ
達スル迄ヤラヌト云フコトガ出來ルカト
云フ問題デスガ、一體年寄ニナッタヤ
ルト云フコトハ、働ケナイカラ、言ヒ換
レバ勞力ガ衰ヘテシマフカラト云フコト

ニナルデアラウト思ヒマスガ、ソレナラバ
病氣デ働ケナイヤウナ者デ、經濟上ノ苦痛
ヲシテ居ル場合デモ同様デ、病氣ノ場合
ニモ斟酌シナケレバナラヌト云フコトニナ
リマス、是モ程度ノ問題デアリマシテ、今
回ノ提出案ノ如キ、特ニ少イ程度ガアル
ナラバ、其處ニ彈力ガアリマスカラ、多少
ヤリ繰リスルコトガ出來マスケレドモ、全
部停止ダト少シ酷イ結果ニナリハシナイ
カト思ヒマス、若イ者ノ恩給停止ガ非常
ニ微温的デアルト云フヤウナ誇ハ受ケル
カモ知レマセヌガ、ソレ等ノコトヲ考ヘ
マシテ一部ノ停止止メルコトニ致シタ
次第デアリマス、ソレカラ第二ノ點ノ、
現在ノ國庫ニ對スル納金ガ如何程アル
カト云フ御尋デゴザイマスガ、ソレハ
個人納金ガ百九十二萬六千圓、ソレ
カラ地方團體カラ國家ヘノ納金ガアリ
マス、ソレカラ第三ノ國庫納金等ヲ入
レタアノ表ノ增加金額ハ、改正法ニ依
ル増額ノ分ダケデアアルカト云フ御尋
デアリマシタガ、ソレハサウデゴザイ
マス、現在ノ國庫納金ハアノ中ニ計上
シテアリマセヌ、ソレカラ第四ニ、國
庫納金ヲ更ニ百分ノ五位ニシタラド
ウカト斯ウ云フコトデゴザイマスガ、
官吏軍人ノ現在係給モ實ハ十分ハ考
ヘラレヌノデアリマス、上級ノ官吏ハ

前ニ減俸ヲ受ケタ譯デアリマスルガ、
下級ノ者ハ別ニ減俸ハナカッタケレド
モ、昨今ニ於キマシテハ又物價モ上
ッテ參ッタヤウナ譯デ、必シモ十分
デアルトハ考ヘラレマセヌシ、殊ニ
就職ノ非常ニ困難ニナッタ今日ニ於
キマシテハ、初メテ就職スル時ノ俸
給ノ標準ガ非常ニ下ッテ居リマシテ、
俸給ダケデハ生活出來ナイモノガ非
常ニ多イ實情デアリマス、ソレデモ
尙ホ就職ガ出來ナイト云フヤウナ狀
態デアリマシテ、此際國庫納金ヲ百
分ノ五取ルト云フコトハ非常ナ苦痛
デアアル、實際ニ於テ下級者ノ堪ヘ
ラレルモノデハナイト考ヘマス、ソ
レナラバ上級者ダケカラ取ッタラド
ウカト云フト、上級者ト雖モ決シテ
外カラ見タヤウナ樂ナモノデハナイ
ト考ヘテ居リマス、今日係給生活者
ノ苦シサハ相當ナモノデアアル、假
ニ取ルトシタ所デ、國家ノ財政上ノ
見地カラ致シマシテ、實ニ微々タル
モノデアリマシテ、問題ニナラヌト
言ッテ差支ナイト思ヒマス、サウ云
フヤウナ事情デ百分ノ五マデ取ルト
云フコトハ、此際無理デヤナイカト
云フ譯デ一般ニ百分ノ一ヲ増ス、而
モソレハ各個入ニ付テモ苦痛ヲ感ジ
ナイ、昇給デモ致シマシテ、假ニ一
般増俸ガアルナラバ其時カラ——何
レニ致シマシテモ、自分ノ收入ガ

殖エル時ヲ押ヘテ、百分ノ一位將來
ニ向ッテ取ッテ行クト云フコトニ依
リマシテ、苦痛ヲ緩和シヨウト云フ
コトニ實ハ考ヘテ居リマス、サウ云
フ事情デ百分ノ五ト云フコトハ、先
年問題ニナッタコトモアリマシタケ
レドモ、實情ニ照シマシテ少シ無理
カト思ヒマスノデ、斯ウ云フ風ニシ
タ次第デアリマス

○宮澤委員 詳細ハ後ニ伺フコト
ニ致シマスガ、只今ノ第一ノ御答辯
ノ中ニ、看守、巡查、或ハ下級軍人
ト云フモノヲ据置キマスコトハ、不
公平ト云フ話デアリマス、又病氣等
ノ場合ノ實例モ御話ガアリマシタガ、
固ヨリ私モ其質問ノ際ニ申シマシタ
リニ、斯ウ云フ特殊ノ職務ニ携ッテ
居ル人ニ對シテハ、矢張他ノ職ニ轉
ジ得ルヤウニ、病氣ノ場合ハ支給ス
ル制度ヲ設ケテ、人ヲシテ若年寄
ニシナイヤウニスル、今日此恩給法
ニ依リマス、國家ニ盡スト云フヨリ
ハ、恩給ヲ取ルト云フコトヲ目的
ニシテ居ル者ガ多イ、國家ニ職ヲ奉
ジテ居テ、モウ一年カ二年スレバ
恩給ニナルカラ、サウスレバ罷メ
テ他ノ職ニ就ク、サウスレバ家賃
ガ出ル、子供ノ教育費ガ出ル、斯
ウ云フ風ニ表面ハ忠誠ノ念ヲ以テ
國家ニ盡スト云フケレドモ、恩給
ヲ取ルトガ目

的デ、アト一二年働カシテ呉レト云フヤウル、アトコトガ現ニ行ハレテ居ル、斯ウ云フモノヲ押ヘルコトガ出來ル、サウ云フ意味ニ於テ改正ヲモウ少シ突込シデヤル必要ガナイカト考ヘル、ソレデモ一遍能ク御考慮ヲ願ヒタイ、尙ホ詳細ニ付キマシテハ後日伺ヒタイト思ヒマス、今日ハ是デ終リタイト思ヒマス

○松田委員 山井君ニ大抵ノコトハ質問ヲ願ツタノデ、一點承ツテ置キタイ、先程カラ戴キマシタ書類ニ付テ既定ノ恩給法ト今度ノ改正法ト對照シテ見マス、當局ハドウ云フ御考デアリマス、今ハ國家非常時デアル、斯ウ云フ際ニハ吾々大和民族ノ通有性トシテハ、此非常時ニ對シテハ、一ツノ物モ二ツニ割ツテ食ツテ五ニ凌ガウデヤナイカ、斯ウ云フノガ吾々大和民族ノ通有性デアル、此非常時ノ議會ノ開會中ニ偶、出サレタ此恩給法ハ、時代ヲ解セナイト申シマス、極メテ微温的デアル、之ヲ通覽シテ見マシテモ、殆ド輿論ト合致セナイ、殆ド國民ノ思想ニ副ウテ居ラヌヤウニ考ヘルノデアリマス、ソレ等ノ點ニ付テハ他ノ委員カラ御尋ヲ願ツタノデアリマス、唯一點御伺シテ置キタイノハ、恩給ヲ取ツテ居ル人ガ他ノ所得ヲ混ゼテ六千圓以上ニ達スル時ハ二割ヲ停止スル、斯ウ云フコトニナル、其他ノ收入、即チ親カラ讓受ケタ財産ヲ持ツテ居ツテ、自分ガ官吏ヲシテ居ツタ時ニ儲ケタ財産ト、其所得ヲ混ゼテ恩給ト合シテ六千圓以上ニ達シタナラバ、二割ヲ停止スル、斯ウ云フ工合ニナルガラウト思フ、六千圓ト云フト月五百圓、先程後藤君カラ御尋ニナツタ時ノ當局ノ御答ハ、俸給ト云フモノハ公務ニ就イテ居ツタ者ノ能力ノ減退ニ對スル生活ノ保障デアルト言ハレタ、恩給ヲ加算シテ所得ヲ混ゼテ、ソレニ依テ國家ハ贅澤ヲセヨト言ウテ居ルノデハアルマイ、一體當局ハ普通ノ一戸ノ生活費ハ、假ニ家族五人ト見マシテ、ドレダケヲ標準ニシテ居ルカ、恩給デ以テ蓄財ヲシテ行ケト云フ御精神デアルカ、恩給ヲ貰フテソレト所得ヲ混ゼテ生計ヲセヨト云フノデアルカ、此恩給停止ノ率ヲ要スルニズツト下ゲテ、ソレデ食ツテ行ケルト云フ程度ニスル御考ハナイカ、此一點ヲ伺ツテ置キタイ

○樋貝政府委員 先程モ實ハソレニ觸レテ申上ゲタ譯デアリマス、如何ナル點ニ其金額ヲ定ムベキカト云フコトハ、實ハ非常ニムヅカシイ點デアリマシテ、是ガ六千圓ガ宜シイカ、一萬圓ガ宜シイカ、或ハズツト下ツテ二千圓ガ宜シイカ、千圓ガ宜シイカト云フヤウナ、色々ナ議論ガ立チ得ルト考ヘテ居ル、過去ニ政府案ト致シマシテ、數年前デゴザイマシタカ、内部デ私案ガ作ラレマシタ當時ニ於キマシテ、一萬圓以上ノ者ニ付テダケ停止シヨウト云フ案モ作ラレタノデアリマス、是ハ民間方面ノ人ノ投書等ニ依リマス、千圓以上ノモノハ停止シテ貰ヒタイ、全部而モ停止シテ貰ヒタイト云フヤウナコトヲ投書シテ來タコトモアリマス、何レニ致シマシテモ、大體國家カラ見テ多額所得者ダト云フ風ニ考ヘラレルモノデアラナラバ、月五百圓位ヲ標準ニシタラドウデアラウカ、其處等ガ相當デハナイカト考ヘラレマシテ、ソコデ年額六千圓ト云フモノヲ採リマシタ次第デアリマス、今ノ御話ノヤウニ恩給ヲヤツテ贅澤ヲサセヨウト云フヤウナ、サウ云フ意味ハ毛頭加味シテ居ル譯デハアリマセヌ、併シ一方恩給額トシテ千圓以上ノモノダケヲ押ヘテ、低イモノニ手ヲ著ケナカッタ鈞合ヲ考ヘマス、大體此邊位ノ所デ相當デハナイカト考ヘラレマス、ソコデ六千圓ト云フコトニ致シマシタ、尙ホ停止率ガ少ナイデハナイカト云フヤウナコトモ、當然生ズル問題デアリマシタ、是モ先程申上ゲマシタヤウニ、今マデ斯ウ云フ制度——此儘ノ制度ヲ實行シタ處

ハ、私ノ取調ベマシタ範圍デハ、外國ニ於テモ其例ガナイノデアリマス、之ニ近イヤウナ法律ノ事柄ハアリマスケレドモ、此制度其モノハナイ、果シテドノ程度ニ停止スルコトガ結果ニ於テ公平デアリ、サウシテ又現在ノ實情ニ適スルカト云フコトヲ、參考ニスベキモノガ今マデニアリマセヌ、初メテノ試ミデモアルシ致シマス、若シ之ヲ實行シテ、其後ニイケナイト云フコトヲ發見スレバ、之ヲ訂正スル機會ハ幾ラモアリマセウト思ヒマス、初メニ行フ爲ニハ、微温的ト言ヘバ言ヘルノデアリマスケレドモ、此程度デ進ム方ガ宜カラウト云フ考ヲ以テマシテ、ソコデ此標準ヲ採リマシタ次第デアリマス

○津崎委員長 御報告スルコトガアリマス、渡邊伍君ノ補闕トシテ江藤源九郎君、田中亮一君ノ補闕トシテ吉田朝明君ガ委員トナラレマシタガ、理事ノ田中君辭任ニ付キマシテ、理事補闕トシテ宮澤裕君ヲ指名致シマス、御諒承ヲ願ヒマス、今日ハ是デ閉會致シマス、此次ハ明日ニ致シマシカ、ドウ致シマス——尙ホ相談致シマシテ公報ヲ以テ御知ラセシマス、尙ホ出來ルダケ早く御通知スルコトニ致シマスケレドモ、ドウカ公報ヲ御注意アラント御願

致シマス、今日ハ是デ閉會致シマス
午後四時十二分散會

昭和八年二月二十四日印刷

昭和八年二月二十五日發行

衆議院事務局

印刷者 民友社印刷所